さくいん

松下電器産業株式会社　映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571－8504　大阪府門真市松生町１番15号

S0707-0

Panasonic

VIErA ビエラ

（イラスト：TH-65PZ750SK）

取扱説明書（ネットワーク編）

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ

品番 TH-65PZ750SK（65V型）
TH-58PZ750SK（58V型）
TH-50PZ750SK（50V型）
TH-42PZ750SK（42V型）

ネットワーク編（アクトビラ・ドアホン・プリンター）

テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。http://panasonic.jp/support/tv/
アクトビラ関連情報は、次のページをご覧ください。http://panasonic.jp/support/actvila/

- この取扱説明書は、65V型（TH-65PZ750SK）と58V型（TH-58PZ750SK）と50V型（TH-50PZ750SK）と42V型（TH-42PZ750SK）共用です。
- この取扱説明書（ネットワーク編）は、アクトビラ、ドアホン、プリンターの使いかたと、ご使用前の接続や設定のしかたについて説明しています。
- 「テレビ編」もよくお読みのうえ、正しくお使いください。

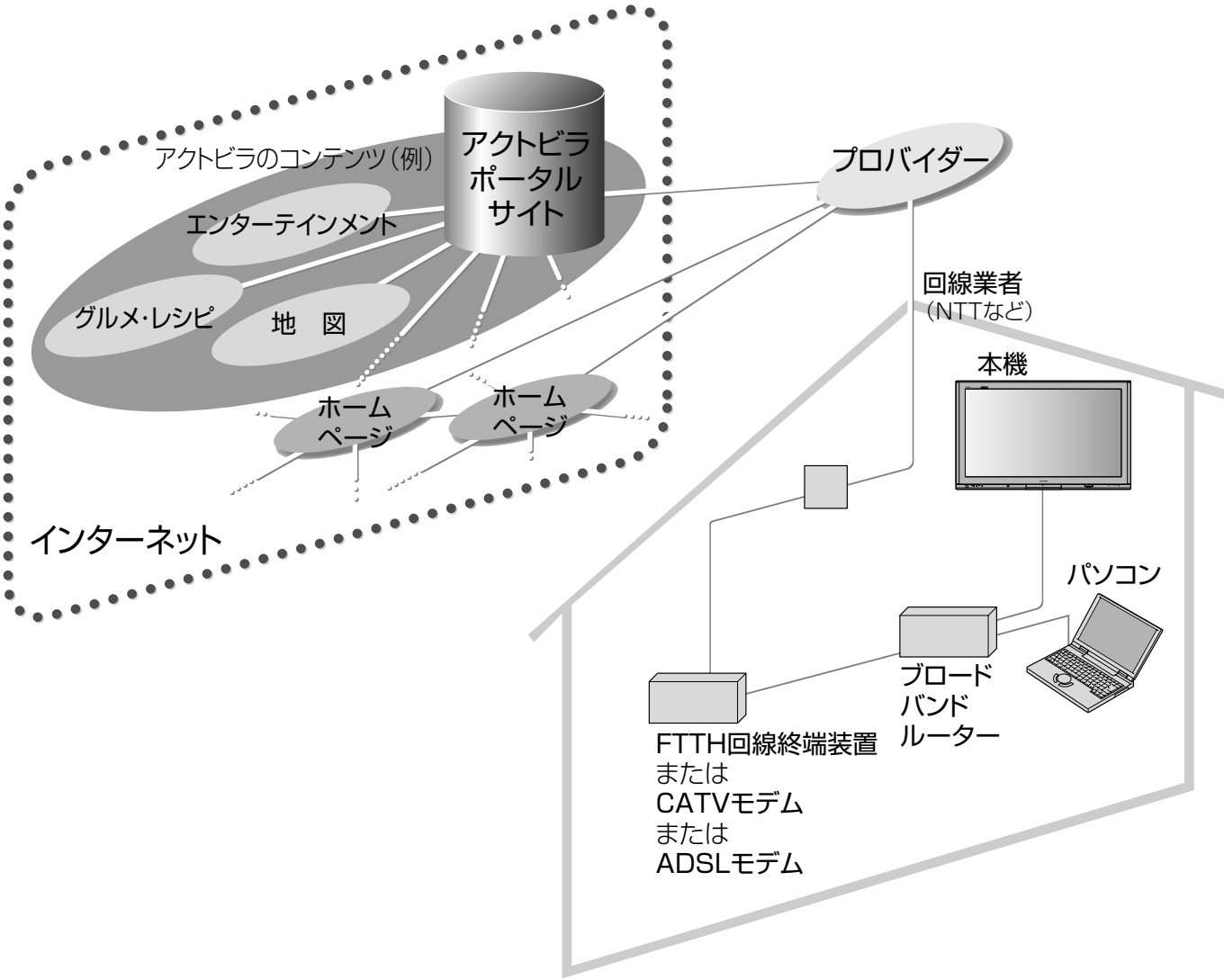
TQBA0573

旅行、映画、グルメ、出前、お天気、地図…

役に立つ情報がすぐに！ acTVila（アクトビラ）

acTVila（アクトビラ）とは…

●インターネットを利用して情報サービスが受けられる、デジタルテレビのしくみです。
●アクトビラボタンを押すと専用のホームページ（ポータルサイト）につながります。
アクトビラでは、テレビ向けのコンテンツ（情報やデータ）を見ることができます。
※パソコン用のホームページなど、アクトビラ用に作られていないホームページは正常に表示されない場合があります。また、有害な情報が含まれている場合もあります。本機では、アクトビラ用のコンテンツ以外を表示させないように設定することができます。（☞5ページ）
●アクトビラ機能を使用するためには、ブロードバンド（☞47ページ）環境が必要になります。

■アクトビラの概要図

●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

ブロードバンド環境をお持ちのお客様へ

●LAN接続機器をお使いの多くの場合には、本機の「LAN（10/100）」端子に接続して設定すると使えます。
●プロバイダーや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組合せによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
●光ファイバー（FTTH）やCATVをお使いの場合は、ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。
●無線LANをお使いの場合は、無線LAN機器の取扱説明書に従って、適切なセキュリティ設定を行ってください。
●ブロードバンド環境に関する最新の情報は、http://panasonic.jp/support/actvila/をご参照ください。

ブロードバンド環境をお持ちでないお客様へ

●まずブロードバンド環境が必要です。プロバイダーおよび回線事業者と別途ご契約（有料）をしていただく必要があります。
●本機をお買い上げの販売店にご相談ください。

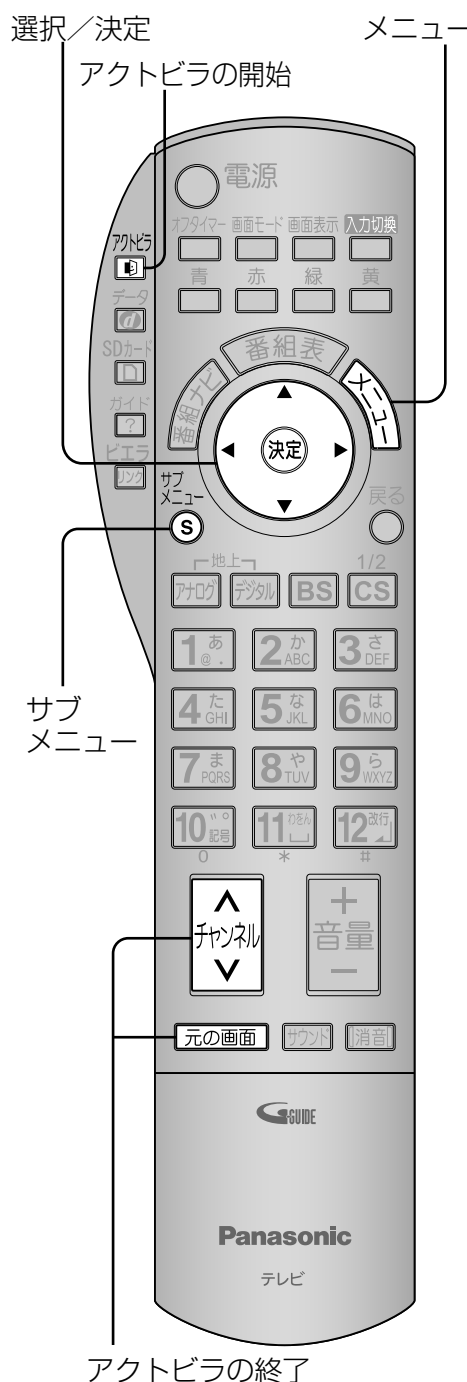
ご注意

●天災やシステム障害その他の事由により、アクトビラのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
●アクトビラのポータルサイトの利用条件については、別途ポータルサイトにてご確認ください。
●デジタル放送の予約録画が開始されると、アクトビラは終了し、テレビ放送の画面に戻ります。

もくじ

ホームページを見てみよう

まず ご確認ください。

- ●接続と設定はお済みですか？（☞16～21ページ）
- ●電源は入っていますか？

アクトビラの開始と終了

1 「アクトビラ」を押す

●押すと、ポータルサイト画面に切り換わります。

2 ポータルサイトから見たい項目を選び、「決定」を押す

選んでいる項目が黄色で強調されます。

①

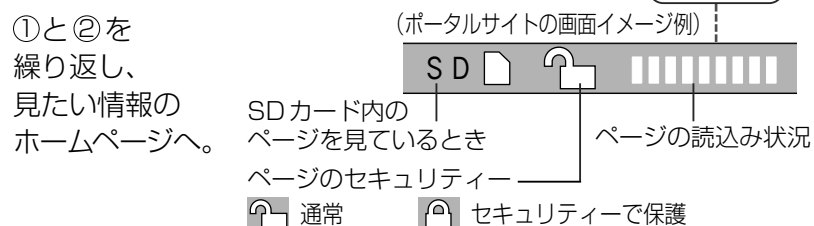
②

（ポータルサイトの画面イメージ例）

①と②を繰り返し、見たい情報のホームページへ。

SD カード内のページを見ているとき

ページのセキュリティー　通常　セキュリティーで保護

ページの読込み状況

- ●お使いの状況により、ページを完全に読み込むまでに時間がかかることがあります。
- ●ページによっては、動画を見ることができます。
- ●ページに音声がある場合には本機ではモノラルで再生されます。（再生できる音声形式は☞47ページ：ブラウザ仕様）

■ポータルサイトに戻るとき ➡ アクトビラ を押す

3 アクトビラを終了するとき

元の画面

●チャンネル を押しても終了します。（テレビ画面に戻る）

初めてお使いになるときは…

① アクトビラ を押す。（端末情報が送信されます）

② アクトビラのご案内画面が表示されます。

③ 画面の指示に従ってお使いください。

お知らせ

- ●送信される端末情報には、郵便番号(☞テレビ編68、84ページで登録)や端末の識別ID(本機にあらかじめ組み込まれた番号)が含まれます。
- ●2回目以降はご案内画面は表示されません。
- ●長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、ご案内画面が表示されることがあります。

便利な「ネット操作パネル」を表示する

① ホームページを見ているときに サブメニュー を押す（ネット操作パネルを表示します）

●もう一度 サブメニュー を押すと消える

② 項目を選び、「決定」を押す

ネット操作パネル

◀戻る	進む▶	×中止	更新	ホーム	お好みページ	ツール
1つ前のページへ	1つ先のページへ	読込みを中止	表示中のページを再読込み	ポータルサイトに戻るとき	「お好みページ」を見るとき（☞7ページ）	アドレス入力時（☞下記） データを保存（☞10ページ） 保存データを見る（☞11ページ） 印刷（☞38ページ）

アドレスを入力してホームページを見る

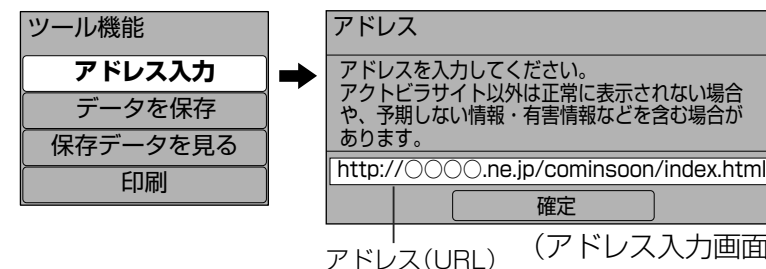
① 上記の「ネット操作パネル」から▶で「ツール」を選び、「決定」を押す

② ▼で「アドレス入力」を選び、「決定」を押す

③ アドレス（URL）を入力する

●文字の入力方法は（☞12～15ページ）

④ 「確定」を選び、「決定」を押す

（アドレス入力画面）

お知らせ

- ●アクトビラのコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正確に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。
- ●クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。

■アクトビラのコンテンツのみ表示させたいときは

(1)「メニュー」を押す。
(2)▼で「設定する」を選び、「決定」を押す。
(3)▼で「システム設定」を選び、「決定」を押す。
(4)▼で「制限項目設定」を選び、「決定」を押す。
(5)暗証番号を入力する。（☞テレビ編48ページ）
(6)▼で「ブラウザ制限」を選び、◀ ▶で設定を選ぶ。

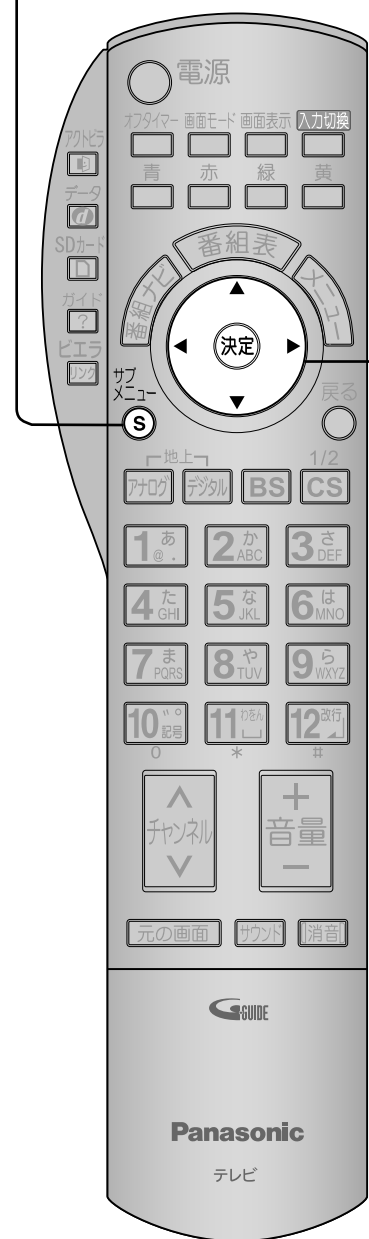
- アドレス入力制限　アクトビラのコンテンツ以外は暗証番号の入力が必要
- すべて制限　「アクトビラ」ボタンを押したときに暗証番号の入力が必要
- 無制限　制限なし（暗証番号の入力が不要）

(7)「元の画面」を押して、テレビ画面に戻す。
（設定内容は、一旦アクトビラを終了しないと反映されません）

■ホームページへの情報登録についてのご注意

アクトビラを使ってホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合には、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の消去を行ってください。

「お好みページ」を使う

●今見ているホームページを「お好みページ」に登録すると、次回からは簡単に呼び出せます。

気に入ったホームページを「お好みページ」に登録する

1 登録したいホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押す

サブメニュー

2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す

×中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール

3 「追加」を選び、「決定」を押す

お好みページ　編集　追加
パナソニックホームページ
Panasonic TV Site
松下電器　National/Nタウン
CG壁紙ダウンロード AUROGRA
地球の歩き方　ワールドフォトラ

4 「確認」を選び、「決定」を押す

タイトル：○○○○○○
URL　：http:○○○○○○○○○○○○○○
をお好みページに登録しました。
確認　編集

お知らせ

●「お好みページ」の登録は、20件までです。手順**3**で「これ以上登録できません」と表示されたら、「編集」を選び「決定」を押して、不要な「お好みページ」を削除してください。（☞8ページ手順**4**）

「お好みページ」に登録したホームページを見る

1 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押す

2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す

◀戻る | 進む▶ | ×中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール

3 タイトルを選び、「決定」を押す

左ページで登録したページのタイトルを表示。

選んだページが表示される

■「お好みページ」を編集したいときは

➡8ページへ。

お知らせ

●「お好みページ」一覧に登録したホームページが、提供者の都合によりなくなったり、アドレスが変更された場合には、表示できません。

「お好みページ」を編集する

1 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押す

2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す

×中止 更新 ホーム お好みページ ツール

3 「編集」を選び、「決定」を押す

お好みページ　編集　追加
パナソニックホームページ
Panasonic TV Site
松下電器　National/Nタウン
CG壁紙ダウンロード AUROGRA
地球の歩き方　ワールドフォトラ

4 削除や変更したい「タイトル」を選び、カラーボタンを押す

緑　編集するとき
黄　削除するとき

上段：タイトル
下段：URL

●「データ放送」の一覧になっているときは、青（青ボタン）を押して「アクトビラ」にする。

（右ページへ続く）

テレビ放送の画面から操作するときは

(1) メニューを押す。
(2) ▼で「情報を見る」を選び、「決定」を押す。
(3) ▼で「お好みページ」を選び、「決定」を押す。
(4) 上記の手順**4**を行う。

「お好みページ」を削除する

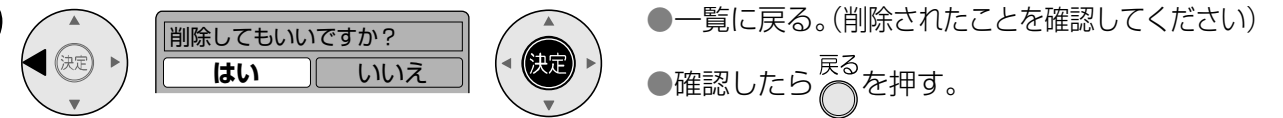
5 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

削除してもいいですか？　はい　いいえ

●一覧に戻る。（削除されたことを確認してください）
●確認したら 戻る を押す。

一覧に表示される「お好みページ」のタイトルを変更する

5 「タイトル」を選び、「決定」を押す

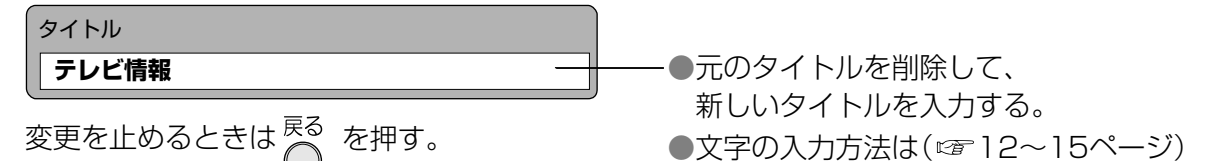
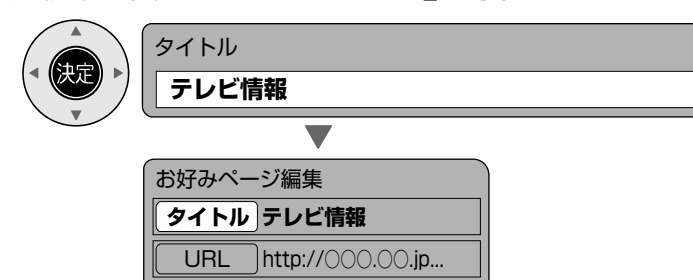
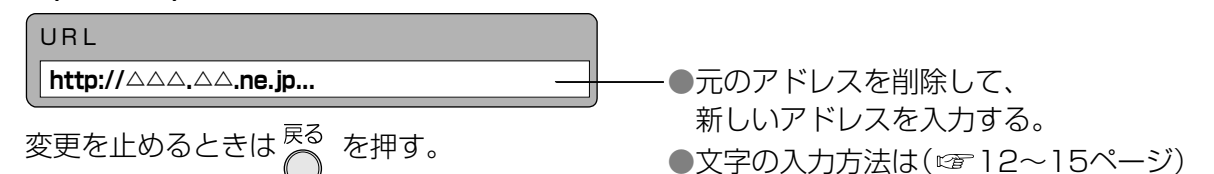
お好みページ編集
タイトル　パナソニックホームページ
URL　http://○○○.○○.jp...

6 タイトルを変更する（例：「テレビ情報」に変えるとき）

タイトル
テレビ情報

●元のタイトルを削除して、新しいタイトルを入力する。
●文字の入力方法は（☞12～15ページ）

変更を止めるときは 戻る を押す。

7 変更が終わったら、「決定」を押す

タイトル
テレビ情報
▼
お好みページ編集
タイトル　テレビ情報
URL　http://○○○.○○.jp...

●確認したら 戻る を押す。

「お好みページ」のアドレス（URL）を変更する

5 「ＵＲＬ」を選び、「決定」を押す

お好みページ編集
タイトル　パナソニックホームページ
URL　http://○○○.○○.ne.jp...

6 アドレス（ＵＲＬ）を変更する

URL
http://△△△.△△.ne.jp...

●元のアドレスを削除して、新しいアドレスを入力する。
●文字の入力方法は（☞12～15ページ）

変更を止めるときは 戻る を押す。

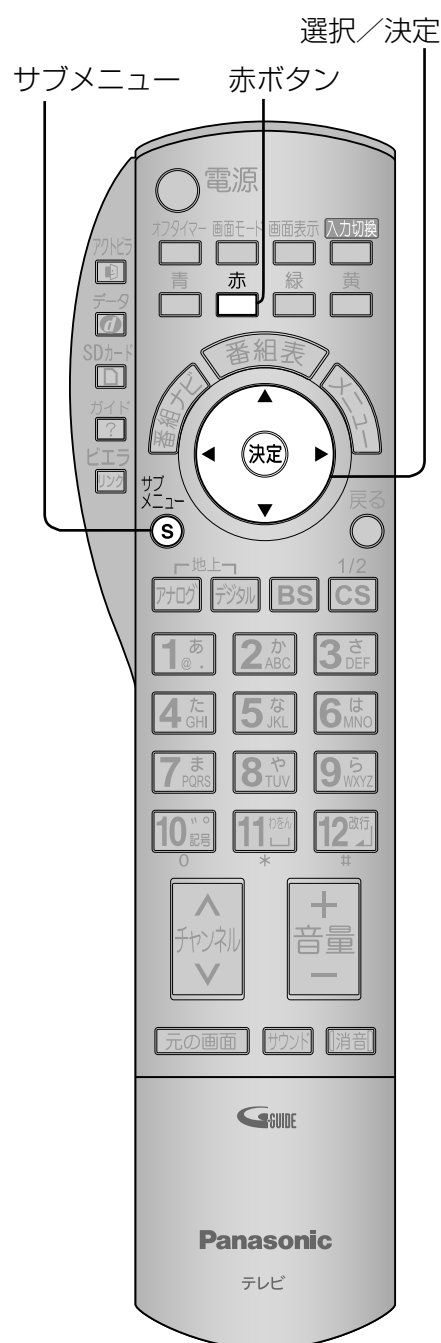
7 変更が終わったら、「決定」を押す

URL
http://△△△.△△.ne.jp...
▼
お好みページ編集
タイトル　パナソニックホームページ
URL　http://△△△.△△.ne.jp...

●確認したら 戻る を押す。

SD（エス ディー）メモリーカードに ページ上のデータを保存する

●本機能は、アクトビラで提供される静止画像データなどをSDメモリーカードに保存するためのものです。
●見たままの形で保存することはできません。

選択／決定
サブメニュー　赤ボタン

SDメモリーカードに ページ上のデータを保存する

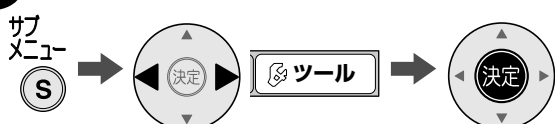
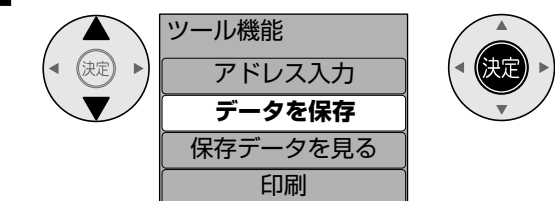
（見たままの形で保存することはできません）

●「SDカード」を押すと、アクトビラを終了しますので、ご注意ください。

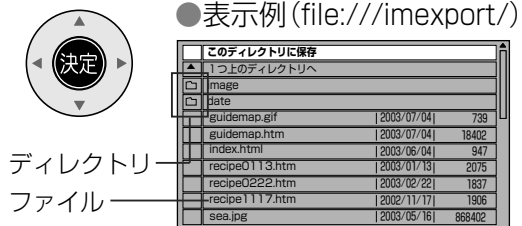
1 SDメモリーカードを挿入する
（テレビ編 ☞ 51ページ）

2 ホームページを見ているときに
保存したい項目を選ぶ

●選んでいる項目が黄色の枠で囲まれる。
●選んでいる項目のハイパーリンク先が保存の対象です。

3「サブメニュー」を押し、「ツール」を選び「決定」を押す

4「データを保存」を選び、「決定」を押す

5「このディレクトリに保存」を選び、「決定」を押す

●表示例（file:///imexport/）

	このディレクトリに保存		
▲	1つ上のディレクトリへ		
📁	image		
📁	date		
	guidemap.gif	2003/07/04	739
	guidemap.htm	2003/07/04	18402
	index.html	2003/06/04	947
	recipe0113.htm	2003/01/13	2075
	recipe0222.htm	2003/02/22	1837
	recipe1117.htm	2002/11/17	1906
	sea.jpg	2003/05/16	868402

ディレクトリ
ファイル

●他の「ディレクトリ」に保存するときは、
①▲▼で「ディレクトリ」を選んで、「決定」を押す。
②データ保存のため、「決定」を押す。

お願い ●SDメモリーカード使用中は、電源を切ったり、SDメモリーカードを抜かないでください。SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。

お知らせ ●黄色の枠で囲まれた表示内容がそのまま保存されるのではなく、ハイパーリンク先のデータ（ページや画像）が保存されます。リンク先がページの場合、全体を保存することはできません。

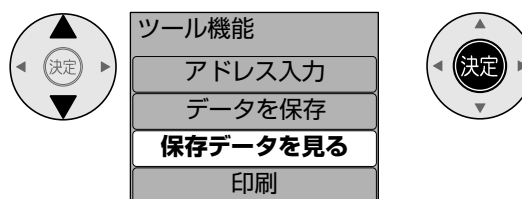
保存した ページや静止画を 見る

SDメモリーカードに保存した ページや静止画像を見る

1 SDメモリーカードを挿入する

2 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押し、「ツール」を選び、「決定」を押す

3「保存データを見る」を選び、「決定」を押す

ツール機能
アドレス入力
データを保存
保存データを見る
印刷

4 アドレス入力画面（☞5ページ）で、以下の操作を行う
① 文字入力方式が「リモコンボタン」の場合は「決定」を押す。
画面キーボードを表示されている場合は 赤（赤ボタン）を押す。
②「確定」を選び「決定」を押す。
●ディレクトリ名が分からないときは、アドレス入力画面で「file:///」のみ入力すると、順に画面上でディレクトリを確認できます。
●ファイル名まで入力し決定ボタンを押すと、そのファイルが開きます。
（例: file:///imexport/index.html）
ディレクトリ名　ファイル名
●文字の入力方法は（☞12～15ページ）

5 一覧から見たいファイルを選び、「決定」を押す

●表示例

▲	1つ上のディレクトリへ		
📁	image		
📁	date		
	guidemap.gif	2003/07/04	739
	guidemap.htm	**2003/07/04**	**18402**
	index.html	2003/06/04	947
	mountain.jpg	2003/08/11	929574
	recipe0113.htm	2003/01/13	2075
	recipe0222.htm	2003/02/22	1837
	recipe0420.htm	2003/04/20	2983

SDメモリーカードに保存した データを送信する

■アクトビラのページで、データの送信を要求されたとき
①SDメモリーカードを挿入する
②送信するファイルを選び、「決定」を押す
●アクトビラのページ上の説明に従って操作すると、ページを提供しているサイトにデータが送られます。送るデータと相手先を確認の上、操作してください。

お願い ●SDメモリーカードのデータの削除はパソコンなどで行ってください。

お知らせ ●一度表示したデータは、「お好みページ」に登録することもできます。（☞6ページ）
（SDメモリーカードが入っていないと呼び出せません）
●SDメモリーカードから表示できるデータは、HTMLファイルおよび画像ファイル（JPEG、PNG、GIF）です。
●2 GBを超えるファイルや、50万画素を超える画像、参照データのないHTMLファイルなどは表示できないことがあります。デジタルカメラなどの写真を見るときは、テレビ編52ページの操作を行ってください。

携帯電話（リモコン）方式で文字を入力する

●リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力します。

文字入力方法を「リモコンボタン」にする

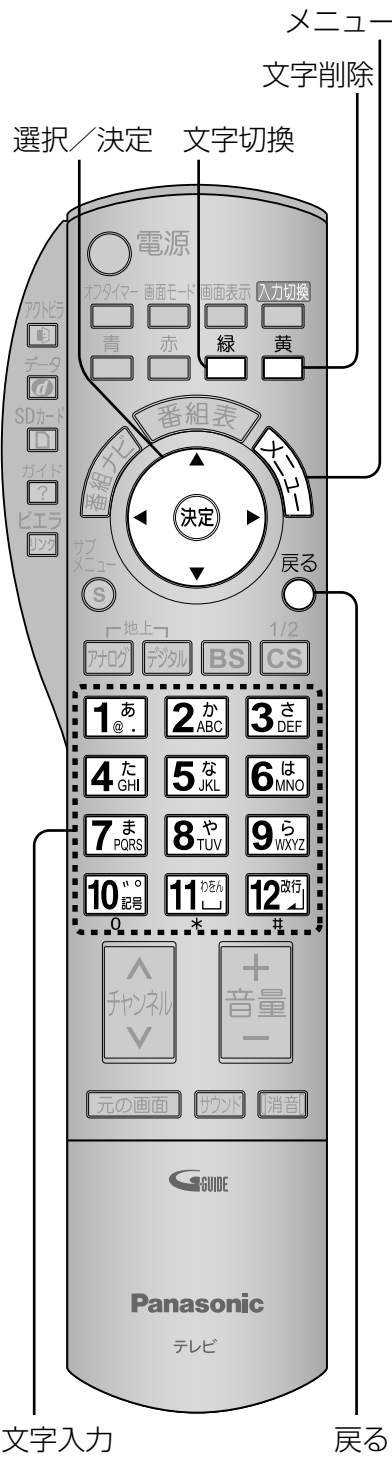
① （メニュー）を押す。
② ▼で「設定する」を選び、「決定」を押す。
③ ▼で「システム設定」を選び、「決定」を押す。
④ ▼で「文字入力設定」を選び、「決定」を押す。
⑤ ▼で「入力方法」を選び、◀で「リモコンボタン」を選ぶ。

文字入力設定	
入力方法	リモコンボタン
変換方式	通常方式

「リモコンボタン」にする

１文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」（☞右ページ）

（終わったら 戻る を数回押す）

メニュー
文字削除
選択／決定
文字切換
文字入力
戻る

■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。

1 入力モードを選び、「決定」を押す

選択中

●押すたびに切り換わる。
●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。
●入力欄の状況により、選択できる入力モードが制限される場合があります。（例：英数と数字のみ）

2 文字を入力する

例：「えいが」と入力するとき

（4回） カーソル右へ （2回） （1回）
え い か ゛

えいが

●入力文字一覧表をご覧ください。（☞右ページ）

3 漢字に変換しないときは（☞手順4へ）
漢字に変換するときは

●変換したい漢字が出るまで押す。

4 「決定」を押す

●続けて文字を入力するときは、手順1から、くり返す。

●カーソル
文字が追加される位置を示す。

リモコンボタンでの入力文字一覧表

ボタン＼入力モード	かな										
1	あ	い	う	え	お	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	1
2	か	き	く	け	こ	2					
3	さ	し	す	せ	そ	3					
4	た	ち	つ	て	と	っ	4				
5	な	に	ぬ	ね	の	5					
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	6					
7	ま	み	む	め	も	7					
8	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ	8				
9	ら	り	る	れ	ろ	9					
10	、	。	？	！	・	（	）	0			
11	わ	を	ん	ゎ	ー	スペース					
12	改行										

ボタン＼入力モード	カナ										
1	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	1
2	カ	キ	ク	ケ	コ	2					
3	サ	シ	ス	セ	ソ	3					
4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ	4				
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	5					
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	6					
7	マ	ミ	ム	メ	モ	7					
8	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ	8				
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	9					
10	、	。	？	！	・	（	）	0			
11	ワ	ヲ	ン	ヮ	ー	スペース					
12	改行										

ボタン＼入力モード	英数												数字
1	@	.	/	:	~	_	1						1
2	a	b	c	A	B	C	2						2
3	d	e	f	D	E	F	3						3
4	g	h	i	G	H	I	4						4
5	j	k	l	J	K	L	5						5
6	m	n	o	M	N	O	6						6
7	p	q	r	s	P	Q	R	S	7				7
8	t	u	v	T	U	V	8						8
9	w	x	y	z	W	X	Y	Z	9				9
10	-	,	;	'	"	?	!	(	)	&	¥	0	0
11	スペース												*
12	改行												#

●ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。（例：「い」を入力するときは 1 を２回押す）
未確定の文字があるときに、12 を押すと表の逆順で文字が変わります。
●「英数」と「数字」は半角で入力されます。（「英数」を全角にしたいときは▼を押します）
●濁点や半濁点を入力するときは→文字に続けて 10 を押す。

こんなときは

■同じボタンで続けて入力するときは（例：「あい」）

➡ 1 を押す→▶でカーソルを右へ移動させる→ 1 1 と押す。

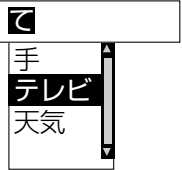
■文節を分けて変換するときは（例：「えいが」の「えい」だけ変換）

➡①「えいが」と入力して▼を押す。 映画
②◀を押して「えい」だけを選ぶ。 えいが
③▼を押して変換する。 映が

■記号を入力するときは

➡①「きごう」と入力する。
②変換したい記号が出るまで▼を押す。

■「予測方式」のときは（例：「テレビ」を入力するとき）

➡① 4 を４回押す。
●本機が予測して変換できると、よく入力する言葉や「て」で始まる言葉の候補を表示します。
●うまく変換できないときは、緑（緑ボタン）で、一時的に通常方式に切り換えられます。
②▼で「テレビ」を選び、「決定」を押す。

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは ➡ ◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させる→文字を入力する。
■文字を削除するときは ➡ ◀▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→ 黄（黄ボタン）を押す。
（カーソルの右の文字が削除されます。右に文字がない場合は、左の文字が削除されます）

画面キーボード方式で文字を入力する

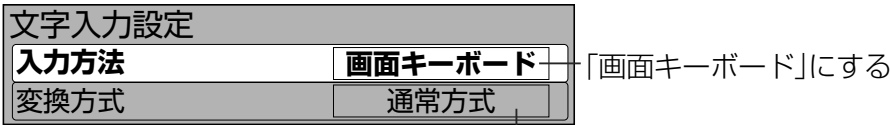
●画面上にキーボードを表示し、選択/決定ボタンを使って入力します。

文字入力方法を「画面キーボード」にする

① 12ページ上段の手順 ①～④ を行う

② ▼で「入力方法」を選び、▶で「画面キーボード」を選ぶ。

文字入力設定	
入力方法	画面キーボード
変換方式	通常方式

「画面キーボード」にする

1文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」（☞右ページ）

（終わったら 戻る を数回押す）

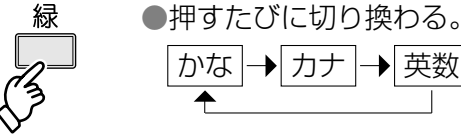
■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。（画面キーボードを表示）

●文字を入力しないときは、赤（赤ボタン）を押す。

1 入力モードを選ぶ

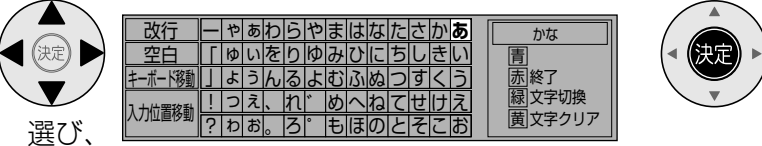
緑

●押すたびに切り換わる。

かな → カナ → 英数

●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。

●英数のみが入力できる項目のときは、「英数」に固定されます。

2 画面上に表示されたキーボードで文字を選び、「決定」を押す

選び、

●この操作をくり返し、文字を入力していく。

3 漢字に変換しないときは

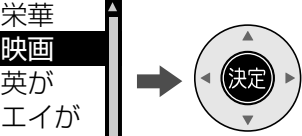
赤

漢字に変換するときは

青

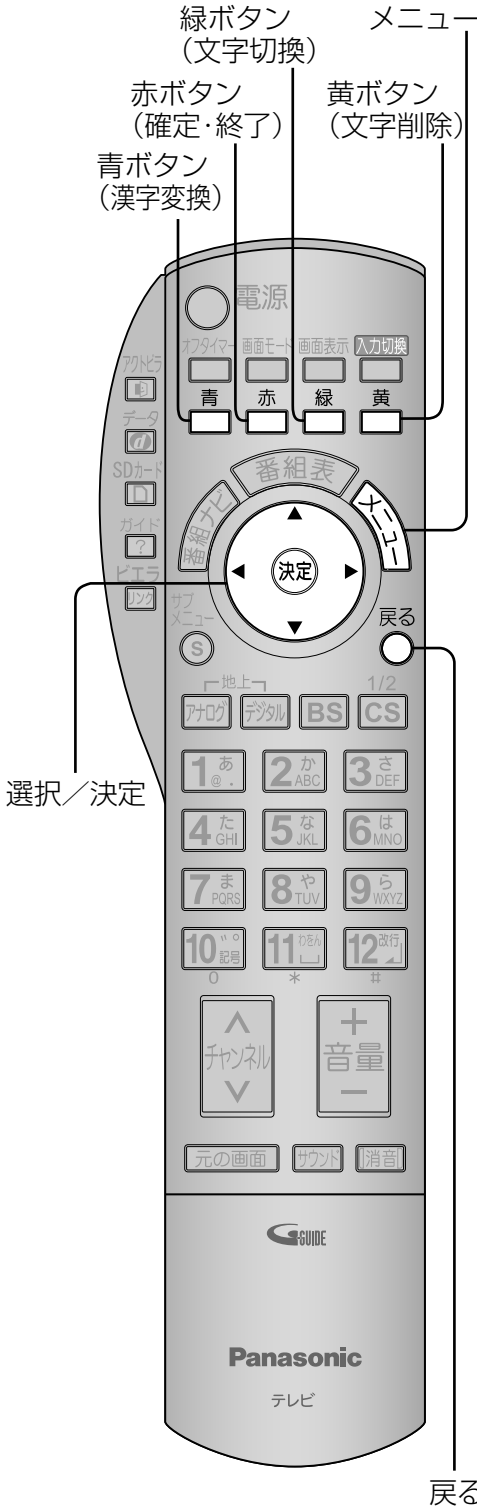
●画面キーボードが消え、漢字を表示。

●他の漢字に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

栄華
映画
英が
エイが
エイガ

●続けて文字を入力するときは、手順1からくり返す。

4 入力を終了する

赤

●画面キーボードの表示が消えます。

画面キーボードの見かた

文字の入力

選び、

決定する

改行する

スペースを入力する

キーボードの表示位置を移動する

入力位置のカーソルを移動する

入力モードが「かな」のとき

改行	ー	ゃ	ぁ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
空白	「	ゅ	ぃ	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い
キーボード移動	」	ょ	う	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
入力位置移動	！	っ	ぇ	、	れ	゛	め	へ	ね	て	せ	け	え
	？	ゎ	ぉ	。	ろ	゜	も	ほ	の	と	そ	こ	お

選んでいる文字が黄色になる

入力モードを表示

かな
青 変換
赤 終了
緑 文字切換
黄 文字クリア

終了：文字入力を終了する
確定：入力変換中の文字を確定させる

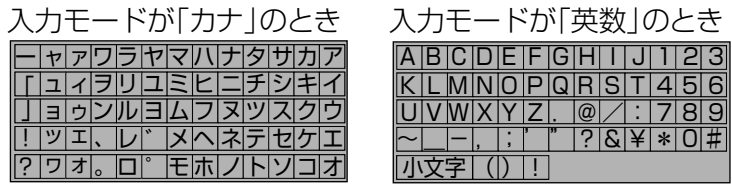
■画面上のキーボードの表示位置を移動させたいときは

➡カーソルで「キーボード移動」を選び、「決定」を押す。

入力モードが「カナ」のとき

ー	ャ	ァ	ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
「	ュ	ィ	ヲ	リ	ユ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ
」	ョ	ゥ	ン	ル	ヨ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ
！	ッ	ェ	、	レ	゛	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
？	ヮ	ォ	。	ロ	゜	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ

入力モードが「英数」のとき

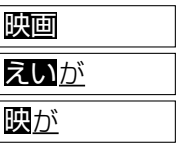
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	1	2	3
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	4	5	6
U	V	W	X	Y	Z	.	@	／	:	7	8	9
～	＿	ー	,	;	'	"	?	&	¥	＊	0	#
小文字	(	)	!									

●「英数」は半角で入力されます。（全角にしたいときは、左ページの手順3で 青（青ボタン）を押して変換します）

こんなときは

■文節を分けて変換するときは（例：「えいが」の「えい」だけ変換）

➡①「えいが」と入力して 青（青ボタン）を押す。　映画

②◀を押して「えい」だけを選ぶ。　えいが

③▼を押して変換する。　映が

■記号を入力するときは

➡①「きごう」と入力する。

② 青（青ボタン）を押すと画面キーボードが消え、記号を表示。

●他の記号に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

■「予測方式」のときは（例：「テレビ」を入力するとき）

➡①◀▶▲▼で「て」を選び、「決定」を押す。

●本機が予測して変換できると、キーボードの上によく入力する言葉や「て」で始まる言葉の候補を表示します。

●うまく変換できないときは、青（青ボタン）で、一時的に通常方式に切り換えられます。

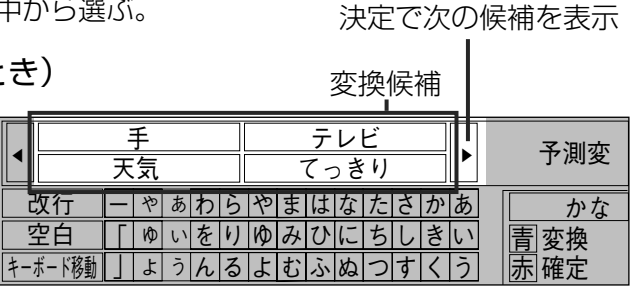
②◀▶▲▼で「テレビ」を選び、「決定」を押す。

●変換したい字がない場合は、続けて次の文字を入力します。

決定で次の候補を表示

変換候補

手	テレビ	予測変
天気	てっきり	

改行	ー	ゃ	ぁ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	かな
空白	「	ゅ	ぃ	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い	青 変換
キーボード移動	」	ょ	う	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	赤 確定

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは ➡①◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、「決定」を押す。

②◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させ、「決定」を押す。

③ 文字を入力する。

■文字を削除するときは ➡①◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、「決定」を押す。

②◀▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→ 黄（黄ボタン）を押す。

（カーソルの右の文字が削除されます。右に文字がない場合は、左の文字が削除されます）

ネットワーク接続

アクトビラ機能を使用するためには、ブロードバンド環境が必要になります。

■まず、次のことをご確認ください。
- ●回線業者やプロバイダーとの契約。
- ●必要な機器の準備。
- ●インターネット(LAN)接続機器の接続と設定。

■回線業者やプロバイダーにより、必要な機器と接続方法が異なります。
- ●インターネット(LAN)接続機器は、回線業者やプロバイダーが指定する製品をお使いください。
- ●お使いのインターネット(LAN)接続機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ●本機では、インターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ●アクトビラ上の動画を視聴するには、光ファイバー(FTTH)でのブロードバンド環境が必要です。

●ブロードバンド環境をお持ちでないお客様は、お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

- ●契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- ●インターネット接続機器についてご不明な点は、ご利用の回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。
- ●ブロードバンドルーターやハブは、10BASE-T/100BASE-TXに対応していることをご確認ください。
- ●100BASE-TX用の機器を使用する場合は「カテゴリ5」のLANケーブルをご使用ください。
- ●ネットワーク接続は、LAN(10/100)端子からのみ可能です。SDメモリーカード挿入口に、無線LAN対応カードを接続しても、アクトビラは使えません。

■本機のMACアドレスの確認のしかた

●ルーターの設定などで本機の「MACアドレス」を確認される場合は、以下の手順でご確認ください。

(1)「メニュー」ボタンを押す。
(2)▼で「設定する」を選び、「決定」ボタンを押す。
(3)▼で「初期設定」を選び、「決定」ボタンを押す。
(4)▼で「設置設定」を選び、「決定」ボタンを3秒以上押す。
(5)▼で「ネットワーク設定」を選び、「決定」ボタンを押す。
(6)▼で「ネットワーク設定」の2ページ目にして確認する。

ネットワーク設定 2／2		
DNS-IP自動取得	する	しない
プライマリDNS	--- --- --- ---	
セカンダリDNS	--- --- --- ---	
接続速度自動設定	オフ	オン
接続速度設定	——	
MACアドレス	00-00-00-00-00-00	

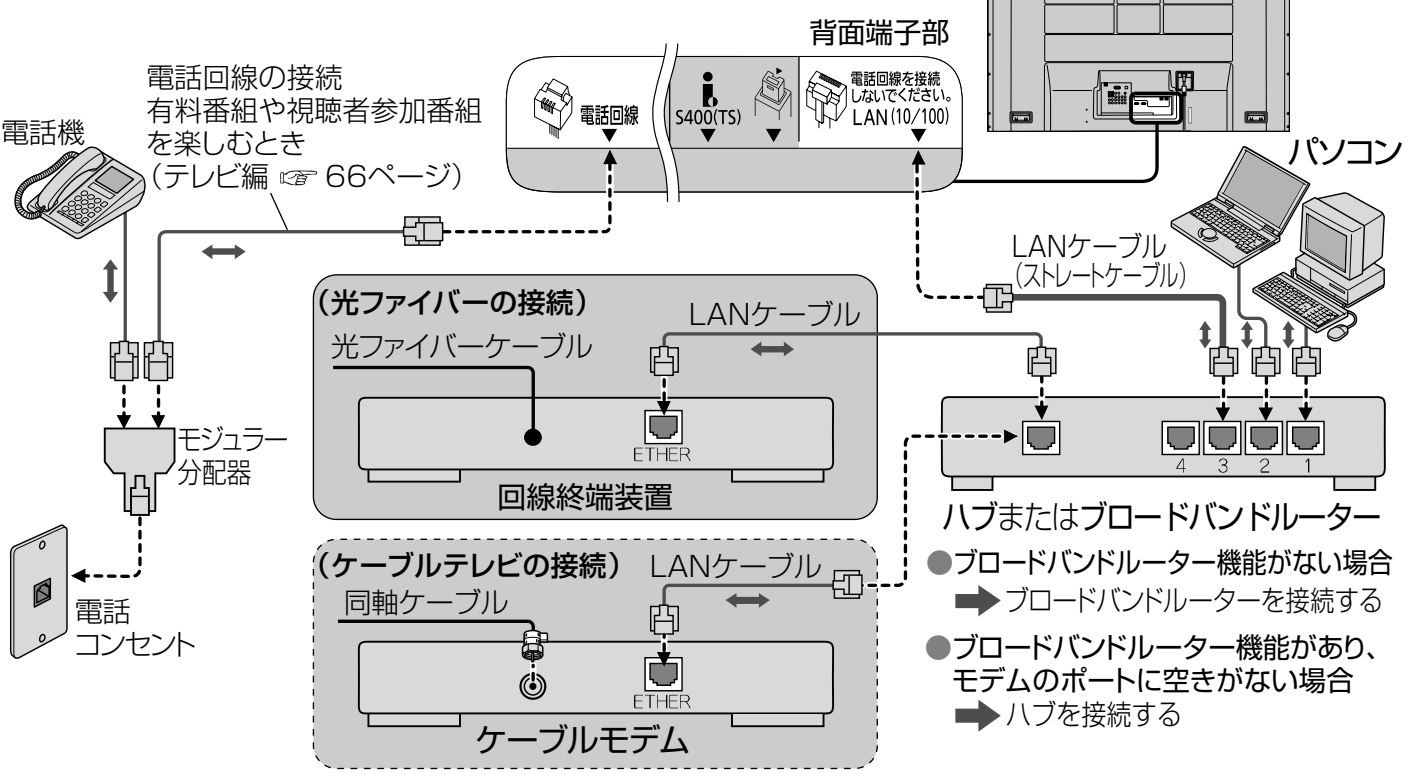
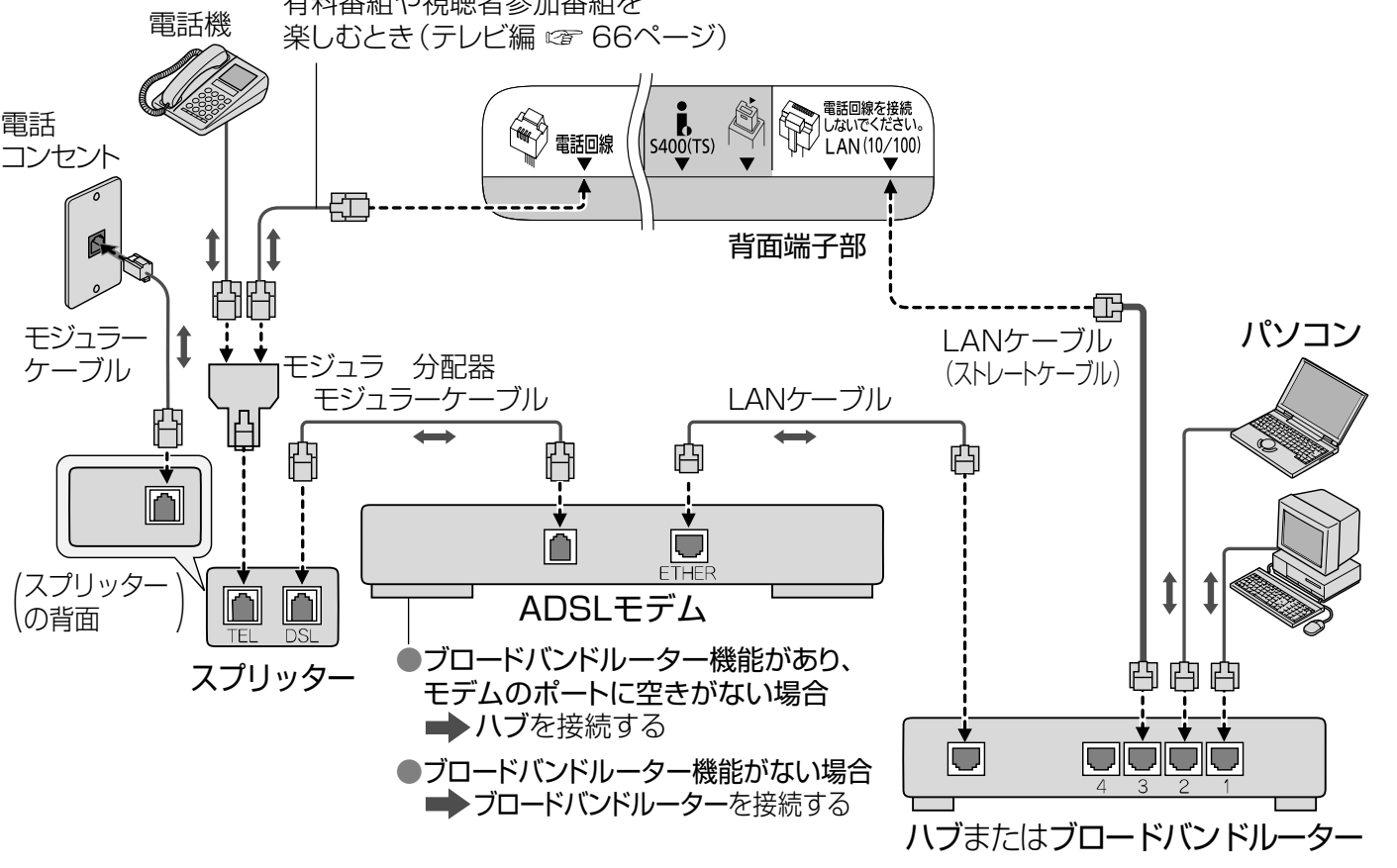
必要な機器を接続する

(接続例)

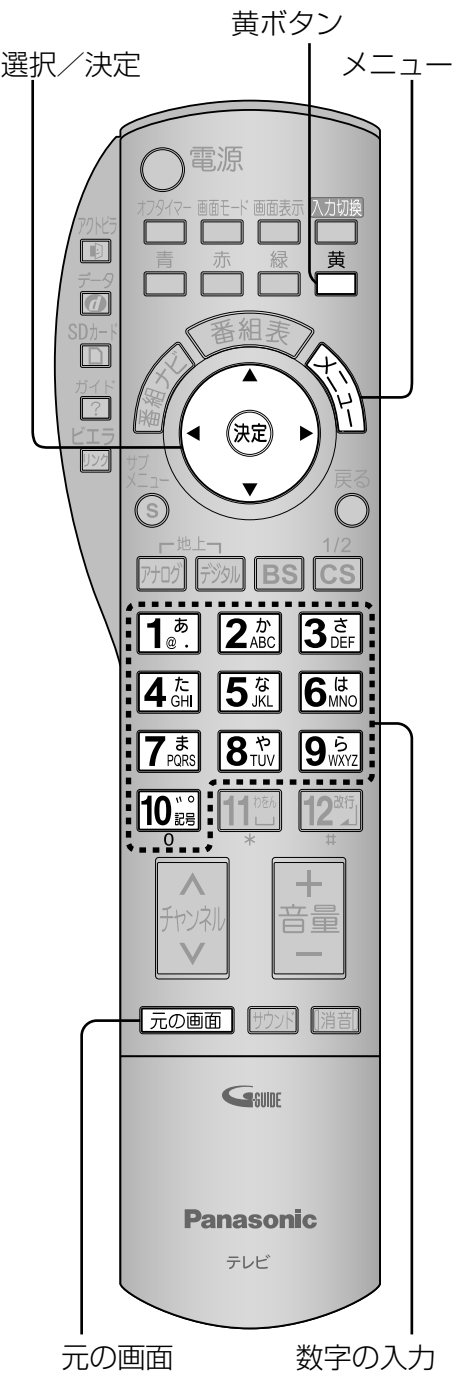
●詳しくは、販売店にご相談ください。

■接続後は必ずネットワーク設定(☞18ページ)を行ってください。

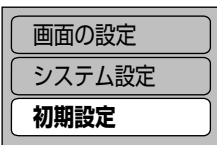
お願い

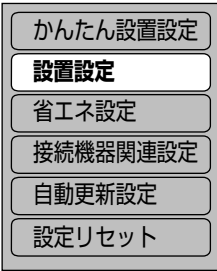
電話用のモジュラーケーブルを、LAN(10/100)端子に、挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

ネットワーク設定

●アクトビラ機能（☞4ページ）やドアホン通知機能（☞22ページ）を使用するための設定です。
●アクトビラ機能を使用するときは、ネットワーク設定が終わった後、ブラウザ設定（☞20ページ）を行ってください。

黄ボタン　選択／決定　メニュー　元の画面　数字の入力

1「メニュー」を押す

2「設定する」を選び、「決定」を押す

3「初期設定」を選び、「決定」を押す

4「設置設定」を選び、「決定」を押す

３秒以上押す

5「ネットワーク設定」を選び、「決定」を押す

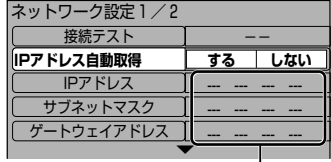
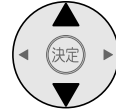
設置設定 2 ／ 2
ネットワーク設定
ブラウザ設定
プリンター設定
ドアホン設定

（設置設定２ページ目）

（右ページへ続く☞）

IPアドレスなどを**取得する（設定する）**
IPアドレス　サブネットマスク　ゲートウェイアドレス

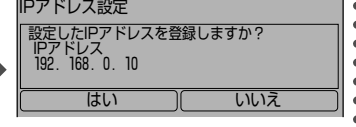
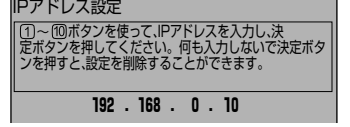
6「IPアドレス自動取得」を選び、「する」を選ぶ（DHCPでのIP自動取得が使えるとき）

●ブロードバンドルーターをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。不明な場合は設置された方に確認するか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

●取得したアドレスを表示。

■手動で入力するときは
（1）上記で「しない」を選ぶ。
（2）▼でIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスをそれぞれ選び、「決定」を押す。
（3）ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

●入力画面例（IPアドレス）

IPアドレス設定
①～⑩ボタンを使って、IPアドレスを入力し決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、設定を削除することができます。
192 . 168 . 0 . 10

IPアドレス設定
設定したIPアドレスを登録しますか？
IPアドレス
192. 168. 0. 10
はい　いいえ

IPアドレスを修正するときは 黄（1文字削除）で削除後に入力してください。
IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

●設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。

DNSの設定を行う
プライマリDNS　セカンダリDNS

7「DNS-IP自動取得」を選び、「する」を選ぶ（DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき）

●取得したアドレスを表示。

■手動で入力するときは
（1）上記で「しない」を選ぶ。
（2）▼でプライマリDNS、セカンダリDNSをそれぞれ選び、「決定」を押す。
（3）プロバイダーから指示されたIPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

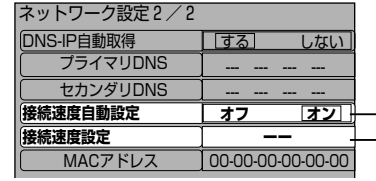
●設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。（ネットワーク設定1/2ページに戻る）

●入力画面例（プライマリDNS）

IPアドレスを修正するときは 黄（1文字削除）で削除後に入力してください。
IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

LAN環境の接続速度に設定する
接続速度自動設定　接続速度設定

「接続速度自動設定」を選び、「オン」を選ぶ

ネットワーク設定 2／2
DNS-IP自動取得　する　しない
プライマリDNS
セカンダリDNS
接続速度自動設定　オフ　オン
接続速度設定
MACアドレス　00-00-00-00-00-00

●通常は「オン」を選んでください。
●「接続テスト」でNGの場合「接続速度自動設定」を「オフ」にして「10BASE半二重」「10BASE全二重」「100BASE半二重」「100BASE全二重」から選ぶ。
●接続速度自動設定が「オン」のときは選べません。
●設定を変えた場合、機器によっては接続できなくなることがあります。

●設定後、下記の接続テストを行う。

ネットワーク設定が正しく設定されているか確認する
接続テスト

「接続テスト」を選び、「決定」を押す

ネットワーク設定 1／2
接続テスト
IPアドレス自動取得　する　しない
IPアドレス　192.168. 0. 10

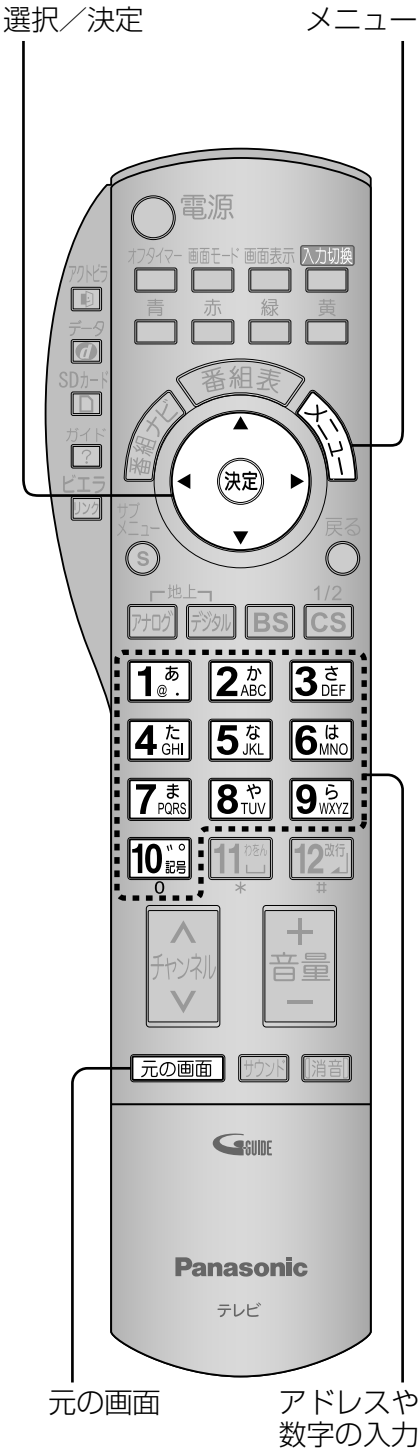
OK	接続が完了です。
NG	ブロードバンド環境の接続と設定の確認を行い、上記設定を確認して再度テストしてください。
テスト中	テスト中。

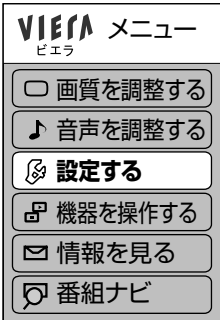
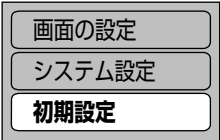
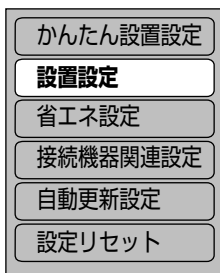
（終わったら 元の画面 を押す）

●メッセージが表示されたときは（☞ 42ページ）

●ネットワーク設定

ブラウザ設定

●まず、ネットワーク設定を行ってください。
●本機のアクトビラ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

3 「初期設定」を選び、「決定」を押す

4 「設置設定」を選び、「決定」を押す

３秒以上押す
5 「ブラウザ設定」を選び、「決定」を押す

(設置設定２ページ目)

(右ページへ続く☞)

接続できるか確認する

接続テスト

6 「接続テスト」を選び、「決定」を押す

●接続テスト用サイトにつながり、正常に接続したことを示すメッセージが表示されたとき
→正しく設定ができています。
●正常に接続されなかったとき
→画面上にメッセージが表示されます。(☞42ページ)
接続と設定をご確認ください。(☞16～19ページ)
プロキシ設定を行った場合は、プロキシアドレスとプロキシポート番号をご確認ください。(☞下記)

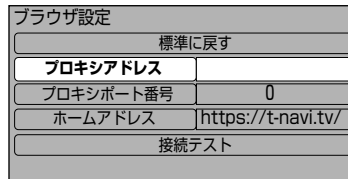
(終わったら 元の画面 を押す)

プロバイダーから指定があるとき プロキシを設定する

プロキシ設定

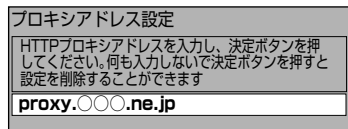
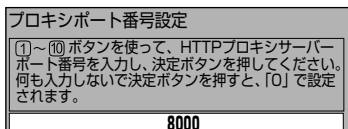
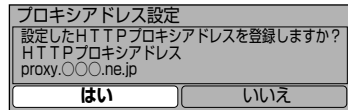
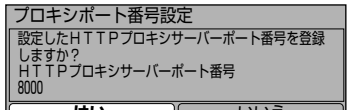
●一般のご家庭では通常は必要ありません

●プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
プロバイダーからの指定があるときのみ、設定が必要です。(例: proxy.○○○.ne.jp)
●プロキシポート番号　プロキシアドレスと共に、プロバイダーから指定される番号。(例: 8000)

7 「プロキシアドレス」を選び、「決定」を押す

8 アドレスを入力する

●文字の入力方法は(☞12～15ページ)

9 「はい」を選び、「決定」を押す

10 「プロキシポート番号」を選び、「決定」を押す

11 ポート番号を入力し、「決定」を押す

12 「はい」を選び、「決定」を押す

●終わったら「接続テスト」へ進んでください。

(お知らせ)
●プロキシ設定を取り消したいときは、「標準に戻す」を選び、「決定」を押す。

ドアホン通知機能について

本機にPLCアダプター、ドアホンにドアホン用PLCアダプターを接続すると、ドアホンからの呼び出し時に、ドアホン用PLCアダプターとPLCアダプター間でドアホンからの画像が転送され、本機の画面にドアホンからの画像を映し出すことができます。

■PLCとは

PLCは、既存の電力線（屋内電気配線）を利用してデータ通信を行う新しい技術です。
ドアホンにドアホン用PLCアダプターを接続することで、PLCを利用してドアホンからの映像を本機の画面に映し出すことができます。

●接続できる機器について（2007年7月現在）
当社製ドアホン用PLCアダプターパック：VL-SP880

お知らせ

●電力線の使用状態によっては、使用できない、または通信が不安定なコンセントがあります。
詳しくはPLCアダプターや、ドアホン用PLCアダプターの取扱説明書をご参照ください。

お知らせ

- ドアホン通知機能に対応しているドアホンについては、ドアホン用PLCアダプターの取扱説明書を参照してください。
- 本機に登録できるドアホン用PLCアダプターは1台です。
- 本機にPLCアダプターを接続するときは、18ページの手順でIPアドレスを設定してください。
- ドアホン側で応答した場合は、本機の画面上でドアホンからの画像を確認できません。

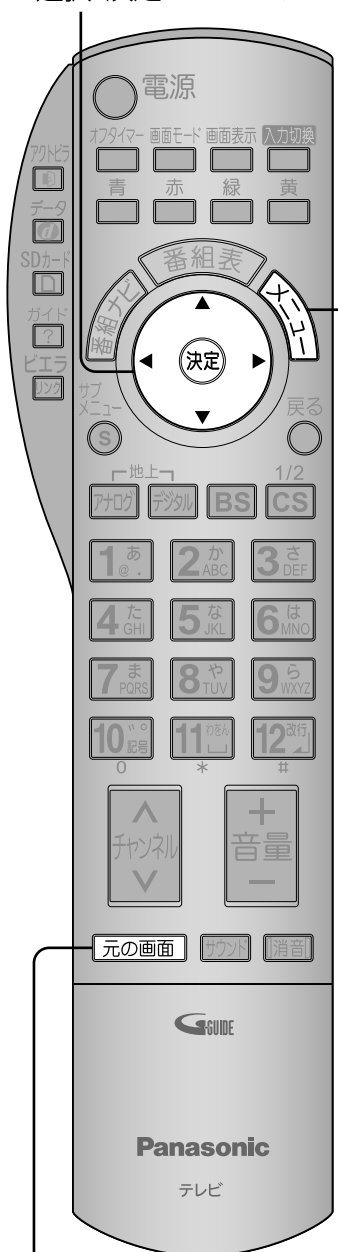
ドアホンとの接続 （設定は☞24ページ）

本機にPLCアダプターを接続します。ドアホン用PLCアダプターの取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

ドアホンの設定

初めて接続したときは

- 23ページの接続例に従って接続した後、設定を行ってください。
- 本機の電源を入れた直後はドアホンの登録・設定ができないことがあります。約1分（DHCP機能つきのルーターを使用していないときは約3分）待って、操作を行ってください。

※ ドアホン用PLCアダプターの取扱説明書もあわせてご参照ください。

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

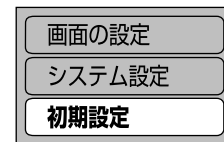
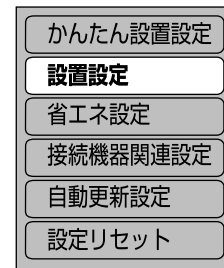
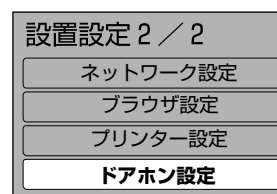
VIERA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 設定する
- 機器を操作する

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「ドアホン設定」を選び、「決定」を押す

設置設定 2／2
- ネットワーク設定
- ブラウザ設定
- プリンター設定
- ドアホン設定

（設置設定２ページ目）

（右ページへ続く☞）

ドアホンの使用を有効にする

ドアホン

5 「ドアホン」を選び、「決定」を押す

ドアホン設定
- ドアホン　使用しない
- ドアホンの登録・変更
- ドアホンの自動表示　しない
- ドアホンのページを表示
- ドアホンの詳細情報表示

6 「使用する」を選び、「決定」を押す

ドアホン
ドアホンを使用するかしないかを切り換えます。
使用する　使用しない

使用する	ドアホン通知機能を使用する
使用しない	ドアホン通知機能を使用しない（工場出荷時）

お知らせ
- ドアホンを登録していないときに「使用する」を選択すると、「ドアホンの登録・変更」の手順**6**の画面に切り換わります。

（終わったら 元の画面 を押す）

ドアホンの登録や登録の変更をする

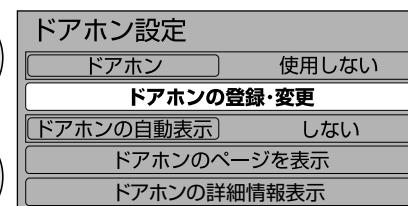
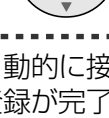
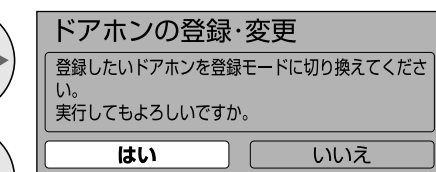
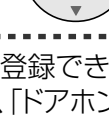
ドアホンの登録・変更

手順**5**の後にドアホン用PLCアダプターの機器登録ボタンを押して、ドアホン用PLCアダプターを登録モードにしてください。詳しくはドアホン用PLCアダプターの取扱説明書を参照してください。

※登録モードに切り換えた後、5分以内に手順6の操作をしてください。

5 「ドアホンの登録・変更」を選び、「決定」を押す

ドアホン設定
- ドアホン　使用しない
- ドアホンの登録・変更
- ドアホンの自動表示　しない
- ドアホンのページを表示
- ドアホンの詳細情報表示

6 「はい」を選び、「決定」を押す

ドアホンの登録・変更
登録したいドアホンを登録モードに切り換えてください。
実行してもよろしいですか。
はい　いいえ

- 自動的に接続されているドアホンを探して登録します。（登録できないときは ☞27ページ）
- 登録が完了すると「登録が完了しました。」と表示が出て、「ドアホン」の項目が「使用する」に切り換わります。
- 登録できる台数については、ドアホン用PLCアダプターの取扱説明書をご参照ください。

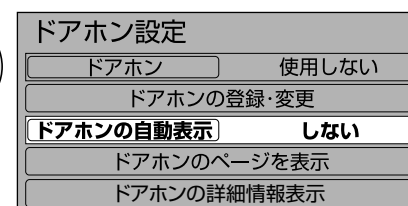
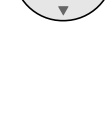
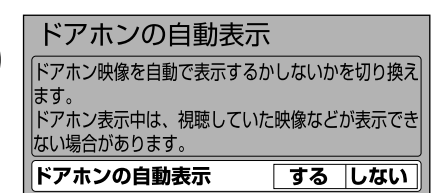
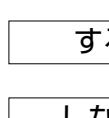
ドアホンからの呼び出し時に画像を自動で表示する

ドアホンの自動表示

5 「ドアホンの自動表示」を選び、「決定」を押す

ドアホン設定
- ドアホン　使用しない
- ドアホンの登録・変更
- ドアホンの自動表示　しない
- ドアホンのページを表示
- ドアホンの詳細情報表示

6 項目を選ぶ

ドアホンの自動表示
ドアホン映像を自動で表示するかしないかを切り換えます。
ドアホン表示中は、視聴していた映像などが表示できない場合があります。
ドアホンの自動表示　する　しない

する	ドアホンから呼び出し時、画像を自動で表示する。
しない	画像を表示する前にメッセージを表示する。（工場出荷時）

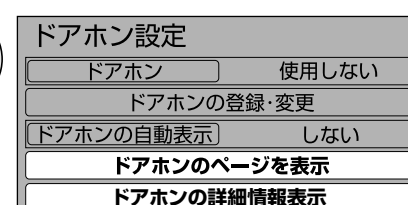
（終わったら 元の画面 を押す）

ドアホンの情報を表示する

ドアホンのページを表示

ドアホンの詳細情報表示

5 項目を選び、「決定」を押す

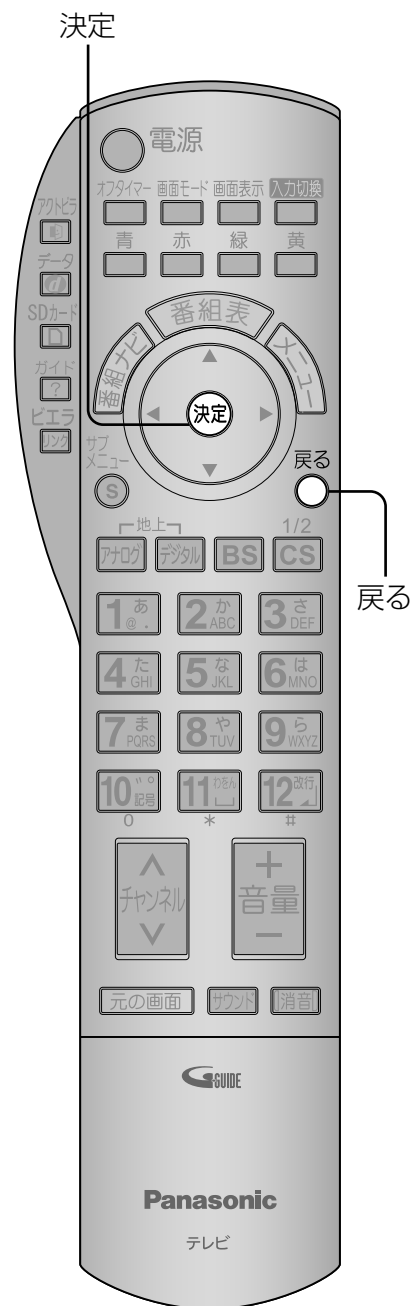
ドアホン設定
- ドアホン　使用しない
- ドアホンの登録・変更
- ドアホンの自動表示　しない
- ドアホンのページを表示
- ドアホンの詳細情報表示

ドアホンのページを表示	ドアホンから送られてくる情報ページを表示します。詳しくはドアホン用PLCアダプターの取扱説明書をご覧下さい。
ドアホンの詳細情報表示	ドアホン用PLCアダプターの機器名や型番を表示します。

（終わったら 元の画面 を押す）

ドアホンを使う

●ドアホンからの画像を表示するには、ドアホンの画像をPLCを経由して送信するドアホン用PLCアダプターの接続と、設定が必要です。
(☞22～25ページ)

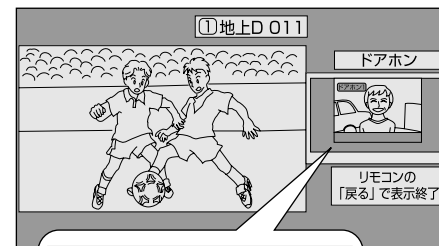
決定

戻る

ドアホンからの画像を見る

●ドアホンから通知があると、テレビの画面上にメッセージが表示されます。

ドアホンからのメッセージが表示されているときに

「決定」を押す

ドアホンからのメッセージ

ドアホンからの画像

●画面が切り換わり、ドアホンからの画像を確認できます。
●ドアホンの画像は、約1秒ごとに更新しながら表示されます。(動画ではありません。)
●「ドアホンの自動表示」を「する」に設定していると、ドアホンから通知があったときに、自動的にドアホンからの画像が表示されます。(☞25ページ)
●接続しているドアホンによって、表示される画像が違います。

(確認したら 戻る を押す)

お知らせ

●音声での応答はできません。
●ドアホンからの画像を見ている間は、チャンネルや入力の切り換え、メニュー操作はできません。
●「戻る」を押さなかったときは、一定時間過ぎると ドアホンからの画像が消え、元の画面に戻ります。(通常約30秒、最大で約3分)
●ドアホン側で応答したときは、ドアホンから送られてくる画像が消え、元の画面に戻ります。
●番組表、アクトビラ、SDカードの画像や映像、データ放送を見ていたときにドアホンからの画像を確認するときは、番組表などを見る前のテレビ画面になります。

■ドアホンから送られてくる画像を確認するとき

● i.LINKやパソコン画面のときは、ドアホンからの画像が表示されたときに、i.LINKやパソコンの画面は表示されません。
●タイマー予約や連動予約などでモニター出力端子から出力しているときは、視聴中の画面が表示されないことがあります。
●2画面での視聴中にドアホンからの画像を確認したあと「戻る」を押すと、1画面になります。

■ドアホンからのメッセージについて

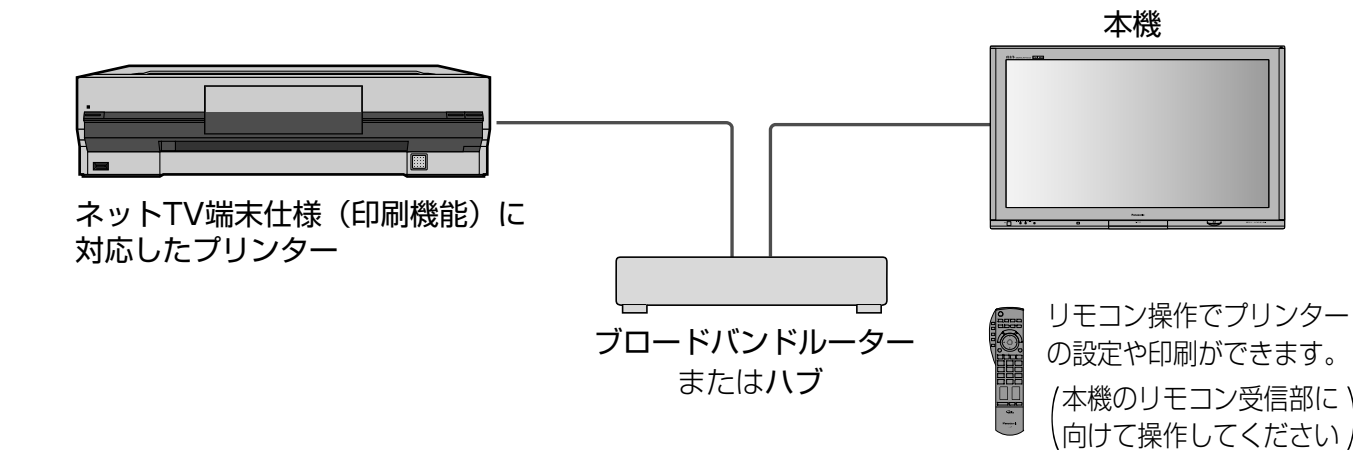
●ドアホン設定の画面を開いて設定中のときは、ドアホンからのメッセージは表示されません。また、「ドアホンの自動表示」を「する」に設定していても、ドアホンから送られてくる画像は表示されません。
●本機の電源を入れた直後などは、 ドアホンからのメッセージが表示されないことがあります。

ドアホンを使えない、登録できないときは

●ドアホンの設定ができなかったり、登録できないときはメッセージが表示されます。
メッセージに従って、接続や設定を確認してください。

メッセージ	説明
本機がネットワークに接続されていません。 ネットワークの設定や接続をご確認ください。	本機がネットワークに接続されていないときに表示します。 ・LANケーブルが正常に接続されているかご確認ください。 ・DHCP機能つきのルーターを使用しているときは、IPアドレスが設定されているかご確認ください。 ・本機の電源を入れた直後は、ネットワークに正常に接続できないことがあります。約1分(DHCP機能つきのルーターを使用していないときは約3分)後に再度行ってください。
使用可能なドアホンが見つかりませんでした。 ネットワークの接続、またはドアホンをご確認ください。	ドアホンがネットワーク上に見つからないときに表示します。 ・ドアホン用PLCアダプターを初期化していませんか？ ・PLCアダプターとドアホン用PLCアダプター間の接続・通信状況をご確認ください。 ・ドアホンを登録できないときは、ドアホン用PLCアダプターが登録モードになっているかご確認ください。詳しくは、ドアホン用PLCアダプターの取扱説明書をご参照ください。
ドアホンを使用できません。 ネットワークの接続またはドアホンをご確認ください。 解決しない場合はドアホンの登録･変更を実行してください。	ドアホンは見つかりましたが、何らかの理由で使用できないときに表示します。 ・PLCアダプターとドアホン用PLCアダプター間の接続・通信状況をご確認ください。 ・解決しないときは、ドアホンの登録を解除して再登録してください。
ドアホンを使用できません。 ドアホンに登録できる台数を超えています。	ドアホンに登録できるテレビの台数を超えているときに表示します。 ・ドアホンの登録を解除して、新しく登録してください。ドアホン用PLCアダプターに登録できる台数や登録、登録の解除の方法については、ドアホン用PCアダプターの取扱説明書をご参照ください。

プリンターについて

すでにブロードバンド環境をお持ちの場合、ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターが接続できます。

ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターとは

●ネットワークテレビの仕様の1つである印刷機能に対応しているプリンターのことです。

当社製ホームプリンターKX-PG1、KX-PG2をお持ちの場合

●本機では、「タイプ2：松下TV仕様プリンター」として、ご使用になれます。（設定は☞30、34ページ）

■印刷できるものについて

SDメモリーカードの写真

●SDメモリーカードに記録した写真を印刷できます。（☞36ページ）

●DCF規格に準拠していない写真は印刷できません。

データ放送（BML※）の情報

データ放送の文字や画像（静止画）情報を印刷できます。（☞38ページ）

※「BML」とは、データ放送の文字情報記述言語です。

アクトビラの情報

アクトビラの役立つ情報やインターネットの画面を印刷できます。（☞ 38ページ）

ご注意

●テレビ番組の画面や DVD ／ビデオソフトの画像は印刷できません。

●本機の画面の色あいと印刷結果は多少異なることがあります。

お知らせ

●本機で使用できるプリンターは、予告なく変更になる場合があります。（2007年7月現在）

●交換用インクカートリッジについては、プリンターの取扱説明書をご覧ください。

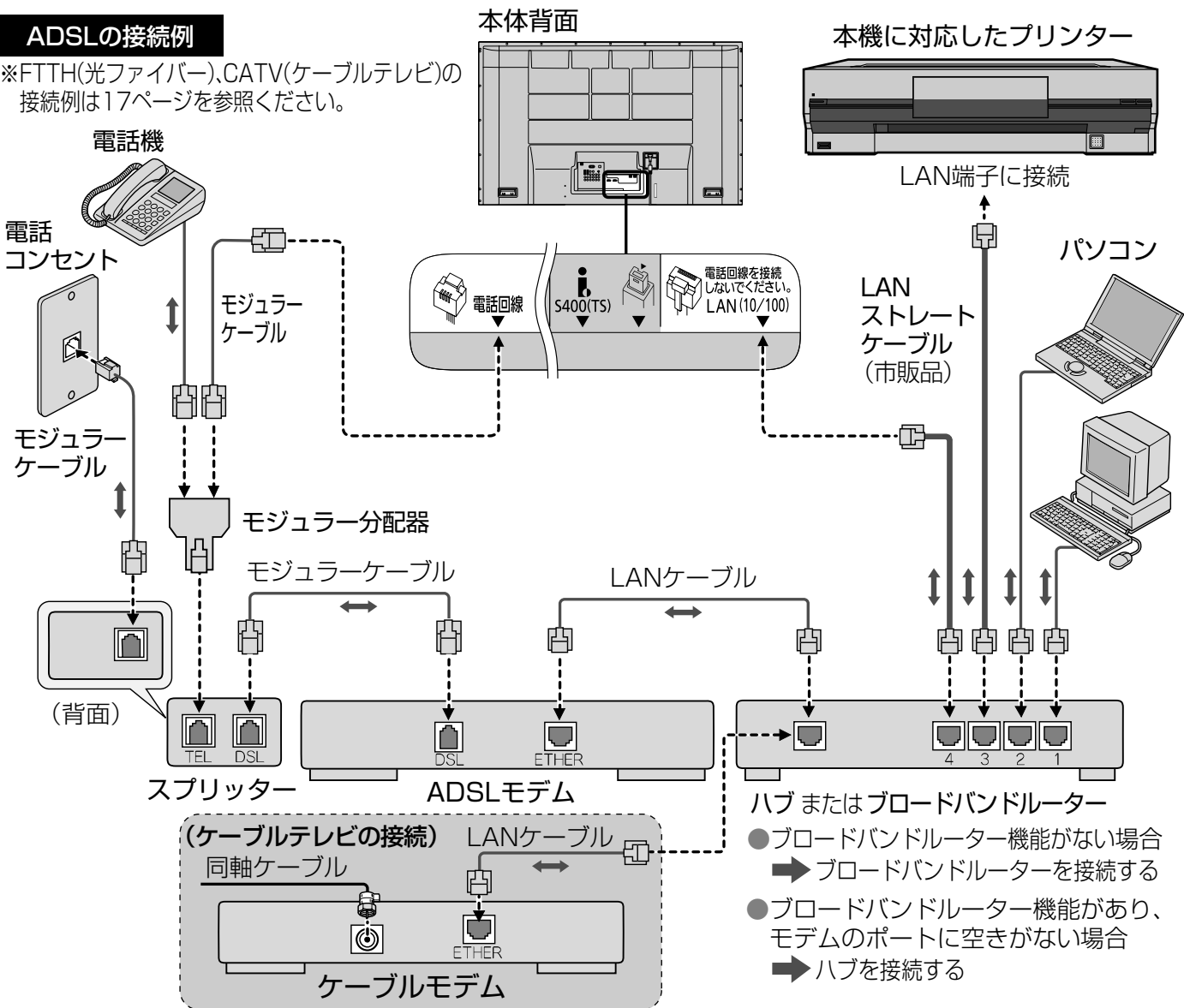
●画面に表示される印刷やプリンターに関するエラーメッセージなどはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

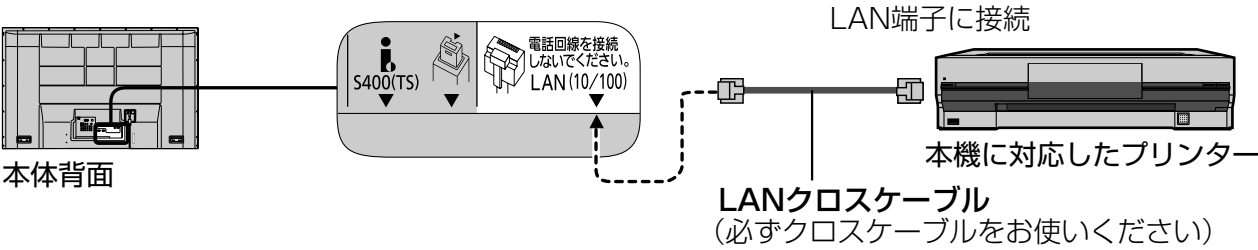
●印刷の種類（アクトビラやデータ放送からの一部の印刷）や接続するプリンターによっては、印刷設定通りの結果にならない場合があります。

●印刷設定などで指定した用紙サイズと同じサイズの用紙をプリンターにセットしてください。用紙サイズが一致しない場合は、印刷内容が一部印字されなかったり、用紙の一部に印刷されたり、縮小して印刷されることがあります。

●文字かすれなど印字品質への悪影響や、動作上の不具合などを防止するために、印刷用紙はプリンターごとに決められた推奨品をお使いください。(詳しくはプリンターの取扱説明書をご覧ください。)

プリンターの接続 （設定は☞30～35ページ）

ブロードバンドルーターまたはハブを使ったブロードバンド環境にLANケーブルで、本機に対応したプリンターを接続します。（詳しくはプリンターの取扱説明書をご覧ください）

■ブロードバンド環境をお持ちでない場合にメモリーカードの写真を印刷する

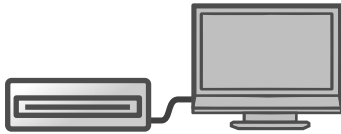
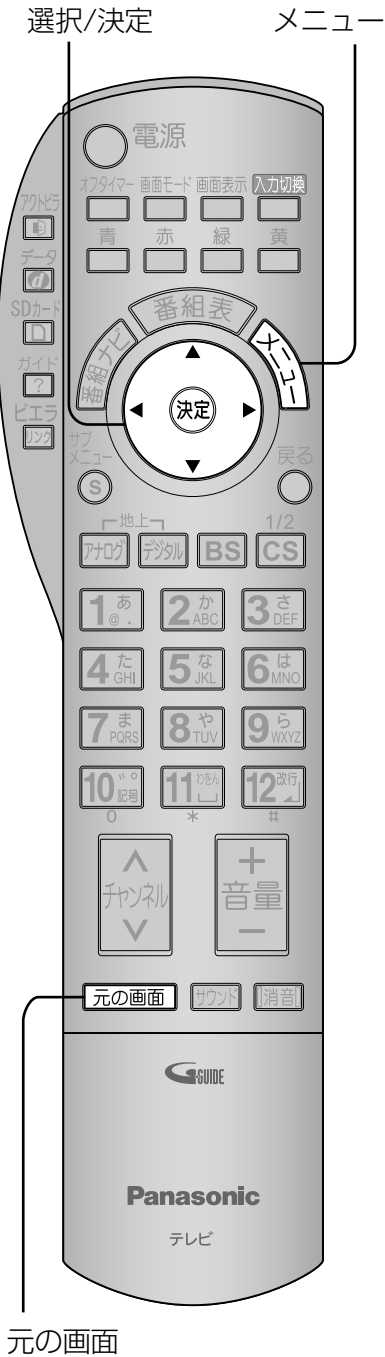
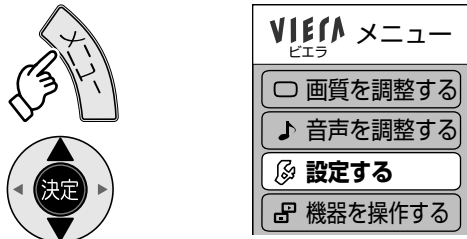
本機に対応したプリンターを、ブロードバンドルーターまたはハブに接続しないで、直接、本機に接続してメモリーカードの写真を印刷することができます。

●松下TV仕様のプリンターの場合は接続後、IPアドレスの設定が必要です。設定方法は18ページをご覧ください。IPアドレスなどの設定値はプリンターの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●アクトビラの情報は印刷できません。

●外部のサーバーと通信が必要なデータ放送の場合は、印刷できないことがあります。

プリンターのタイプ変更

松下TV仕様のプリンターを使う場合に設定してください。

- ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターをご使用の場合はタイプ「1」のままでお使いください。
- 松下TV仕様のプリンター（KX-PG1、KX-PG2など）をご使用の場合は、タイプを「2」に変更してお使いください。

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

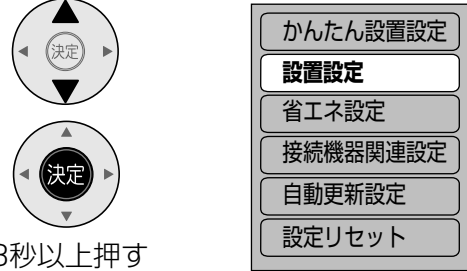
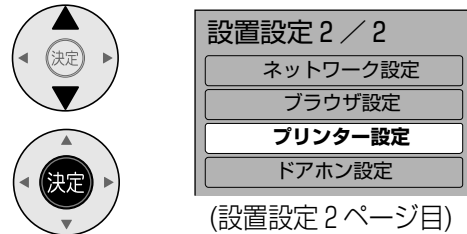
3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

かんたん設置設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

4 「プリンター設定」を選び、「決定」を押す

設置設定 2／2
ネットワーク設定
ブラウザ設定
プリンター設定
ドアホン設定

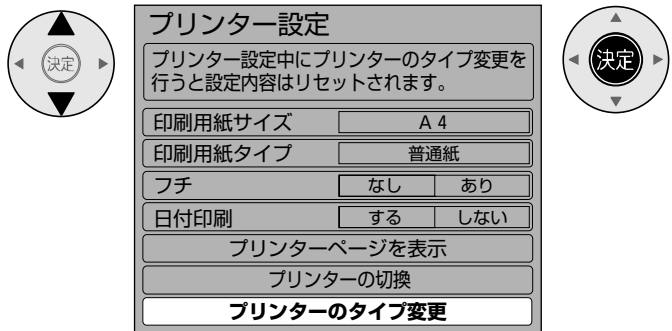
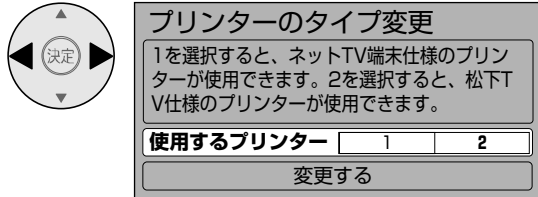
（設置設定2ページ目）

（右ページへ続く☞）

使用するプリンターのタイプを選ぶ

プリンターのタイプ変更

5 「プリンターのタイプ変更」を選び、「決定」を押す

6 使用するプリンターのタイプを選ぶ

プリンターのタイプ変更
1を選択すると、ネットTV端末仕様のプリンターが使用できます。2を選択すると、松下TV仕様のプリンターが使用できます。
使用するプリンター 1 2
変更する

例：タイプ「2」を選ぶ

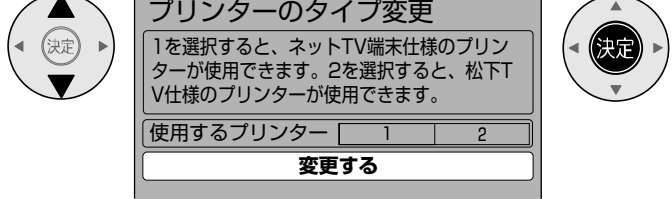
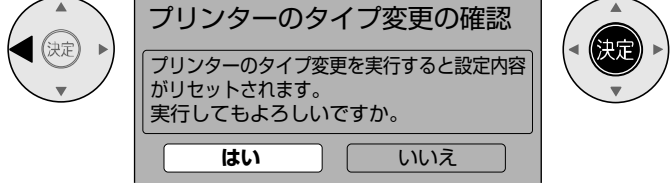
タイプ「1」：ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターのとき
（工場出荷時）

タイプ「2」：松下TV仕様のプリンターのとき

7 「変更する」を選び、「決定」を押す

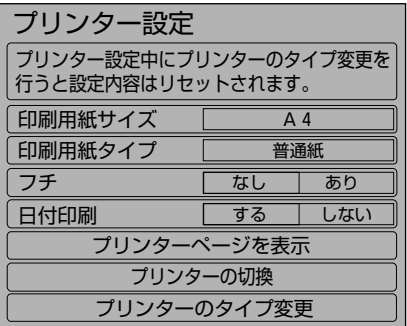
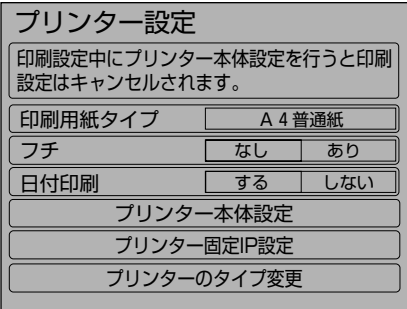
プリンターのタイプ変更
1を選択すると、ネットTV端末仕様のプリンターが使用できます。2を選択すると、松下TV仕様のプリンターが使用できます。
使用するプリンター 1 2
変更する

8 変更確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

プリンターのタイプ変更の確認
プリンターのタイプ変更を実行すると設定内容がリセットされます。
実行してもよろしいですか。
はい　いいえ

■選んだプリンターのタイプにより「プリンター設定」画面が変わります。
各画面でさらに、プリンターに合わせた設定をしてください

プリンター設定
プリンター設定中にプリンターのタイプ変更を行うと設定内容はリセットされます。
印刷用紙サイズ A 4
印刷用紙タイプ 普通紙
フチ なし あり
日付印刷 する しない
プリンターページを表示
プリンターの切換
プリンターのタイプ変更

タイプ1のプリンター設定
（32ページへ☞）

プリンター設定
印刷設定中にプリンター本体設定を行うと印刷設定はキャンセルされます。
印刷用紙タイプ A 4 普通紙
フチ なし あり
日付印刷 する しない
プリンター本体設定
プリンター固定IP設定
プリンターのタイプ変更

タイプ2のプリンター設定
（34ページへ☞）

（終わったら 元の画面 を押す）

プリンターの印刷設定

タイプ「1」：ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターの場合

初めて印刷するときは
- 使いたいプリンターだけの電源を入れて、右記の印刷設定をしてください。
（通常使用するプリンターとして本機に記憶します。）

※同じプリンターで印刷する場合は、次回以降、上記の操作は不要です。

選択/決定　メニュー

元の画面

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

VIERA ビエラ メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- **設定する**
- 機器を操作する

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- システム設定
- **初期設定**

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

- かんたん設置設定
- **設置設定**
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「プリンター設定」を選び、「決定」を押す

設置設定 2／2
- ネットワーク設定
- ブラウザ設定
- **プリンター設定**
- ドアホン設定

（設置設定 2 ページ目）

（右ページへ続く☞）

データ放送の情報や写真・アクトビラのコンテンツ印刷などの基本設定をする

プリンター設定（印刷設定）
- 印刷用紙サイズ
- 印刷用紙タイプ
- フチ
- 日付印刷

5 項目を選び、設定する

プリンター設定
プリンター設定中にプリンターのタイプ変更を行うと設定内容はリセットされます。

項目	設定	
印刷用紙サイズ	A 4	
印刷用紙タイプ	普通紙	
フチ	なし	あり
日付印刷	する	しない

- プリンターページを表示
- プリンターの切換
- プリンターのタイプ変更

印刷用紙サイズ：「A4」「L判」「ワイド判」「はがき」から選ぶ

印刷用紙タイプ：「普通紙」「写真紙」「ファイン紙」「プリンター設定通り」から選ぶ

フチ：「なし」「あり」を選ぶ

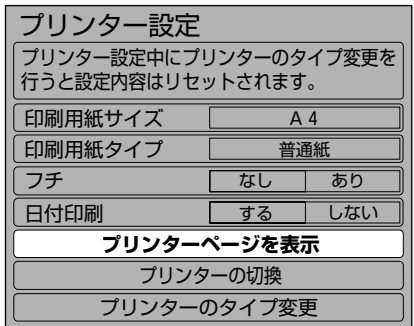
日付印刷（撮影した日付）：「する」「しない」を選ぶ

お知らせ
- 設定内容は各項目を選択するごとに記憶されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

必要に応じて詳細に設定したいとき

プリンター本体の情報を表示する
- プリンターページを表示

5 「プリンターページを表示」を選び、「決定」を押す

以降はプリンターから送られてきた設定画面などを本機に表示します。

設定や操作についてはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

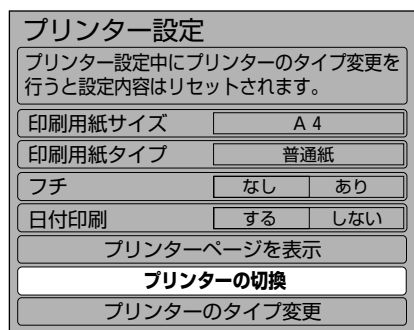
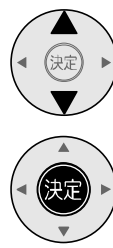
（終わったら 元の画面 を押す）

タイプ1の別プリンターを使いたいとき
- プリンターの切換

使いたいプリンターだけをネットワークに接続し、電源を入れた状態で、

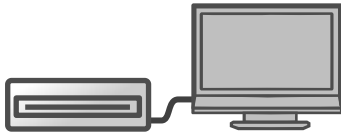
5 「プリンターの切換」を選び、「決定」を押す

6 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

プリンターを自動検索し、通常使用するプリンターとして設定します。

お知らせ
- プリンターを切り換えるときは、本機に設定したいプリンター以外のプリンターは、電源を切るか、ハブやブロードバンドルーターへのLANケーブルを外してください。
- 通常は本機の「IPアドレス自動取得」（☞ 18ページ）を「する」に設定してください。「しない」でご使用される場合は、本機およびプリンターのIPアドレスは、それぞれ手動で設定してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

プリンターの印刷設定

タイプ「２」：松下TV仕様のプリンターの場合

まず プリンターの電源を入れる

本機で認識できるプリンターはネットワーク中の１台のみです。複数台ある場合はテレビの電源「入」時または印刷開始時、最初に認識した１台のプリンターのみが操作できます。

※電源を入れるたびに使用するプリンターを再認識します。

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

VIErA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- **設定する**
- 機器を操作する

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- システム設定
- **初期設定**

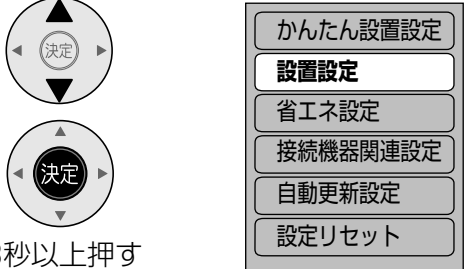
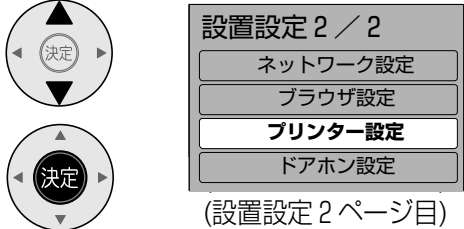
3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

- かんたん設置設定
- **設置設定**
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「プリンター設定」を選び、「決定」を押す

設置設定２／２
- ネットワーク設定
- ブラウザ設定
- **プリンター設定**
- ドアホン設定

（設置設定２ページ目）

（右ページへ続く☞）

プリンターのIPアドレス設定

プリンター固定IP設定

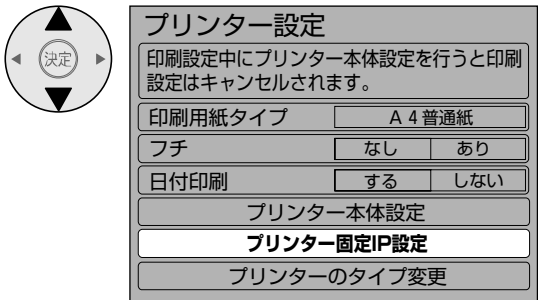
5

■ブロードバンドルーターでDHCPでのIP自動取得が使えるときは、プリンター本体を接続するだけで自動でネットワーク設定を行います。（特に設定は不要です）

■DHCPが使えない場合などで手動で設定するときは、「プリンター固定IP設定」を選び、「決定」を押す

プリンター設定
印刷設定中にプリンター本体設定を行うと印刷設定はキャンセルされます。

印刷用紙タイプ	Ａ４普通紙	
フチ	なし	あり
日付印刷	する	しない

- プリンター本体設定
- **プリンター固定IP設定**
- プリンターのタイプ変更

➡ 以降はプリンターから送られてきた設定画面を本機に表示します。

設定や操作についてはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●設定のときは、本機に設定したいプリンター以外のプリンターは、電源を切るかハブやブロードバンドルーターへのLANケーブルを外してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

データ放送の情報や写真・アクトビラのコンテンツ印刷などの基本設定をする

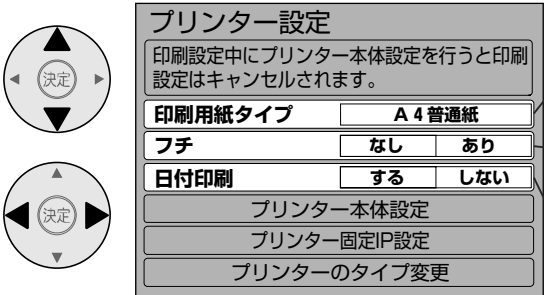
プリンター設定（印刷設定）

印刷用紙タイプ
フチ
日付印刷

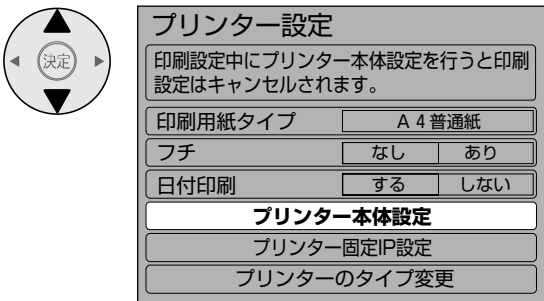
5 項目を選び、設定する

プリンター設定
印刷設定中にプリンター本体設定を行うと印刷設定はキャンセルされます。

印刷用紙タイプ	**Ａ４普通紙**	
フチ	**なし**	**あり**
日付印刷	**する**	**しない**

- プリンター本体設定
- プリンター固定IP設定
- プリンターのタイプ変更

印刷用紙タイプ：「A4普通紙」「A4写真紙」「L判写真紙」「IJ官製はがき」（インクジェット用）「プリンター設定通り」から選ぶ

フチ：「なし」「あり」を選ぶ
●「シングル印刷」と「DPOF印刷」時のみ設定が有効です。
●ハイビジョンモード（16:9）で撮影された写真を「フチなし」で印刷すると左右の画像が切れます。

日付印刷（撮影した日付）：「する」「しない」を選ぶ

お知らせ

●設定内容は各項目を選択するごとに記憶されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

必要に応じて詳細に設定したいとき

プリンター本体の情報を表示する

プリンター本体設定

5 「プリンター本体設定」を選び、「決定」を押す

プリンター設定
印刷設定中にプリンター本体設定を行うと印刷設定はキャンセルされます。

印刷用紙タイプ	Ａ４普通紙	
フチ	なし	あり
日付印刷	する	しない

- **プリンター本体設定**
- プリンター固定IP設定
- プリンターのタイプ変更

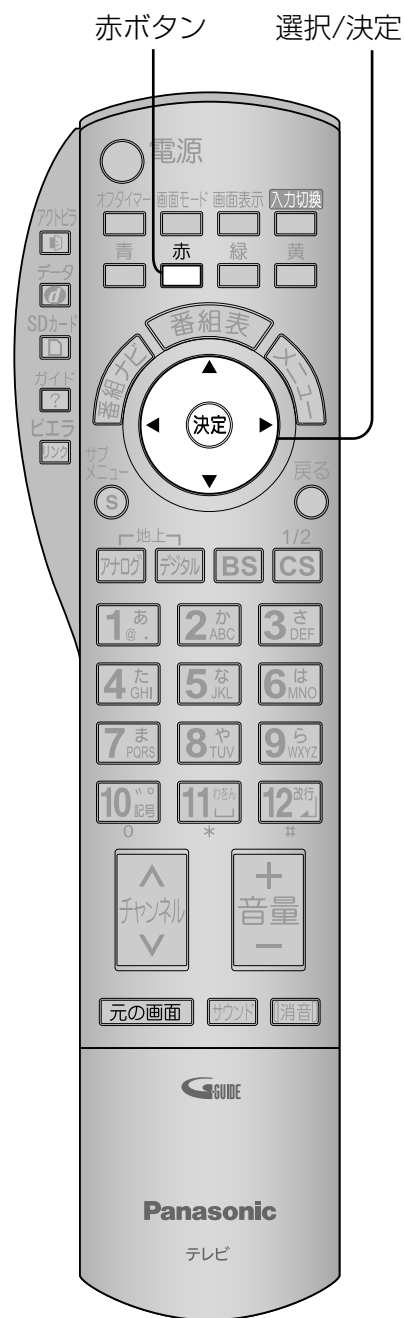
➡ 以降はプリンターから送られてきた設定画面などを本機に表示します。

設定や操作についてはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

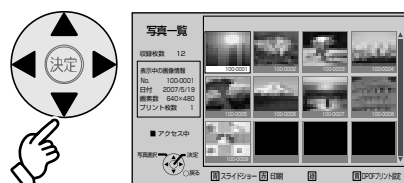
（終わったら 元の画面 を押す）

SD（エス ディー）メモリーカードの写真を印刷する

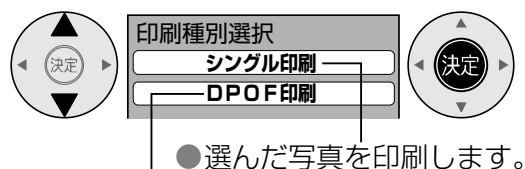
●印刷するには本機に対応したプリンターの接続と設定が必要です。（☞28～35ページ）
●画面に表示されていても写真のファイルによっては、印刷されない場合があります。

赤ボタン　選択/決定

写真一覧から印刷する

シングル印刷
DPOF印刷

1 写真一覧画面（☞テレビ編52ページ）で
プリントしたい写真を選ぶ

2 赤ボタンを押す
赤

■ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターの場合
（☞右ページ手順**3**へ）

■松下TV仕様のプリンターの場合
印刷種別を選び、「決定」を押す

●選んだ写真を印刷します。
●DPOFプリント設定された内容で印刷します。
※標準印刷のみ可能
（☞右ページ手順**3**へ）

シングル表示から印刷する

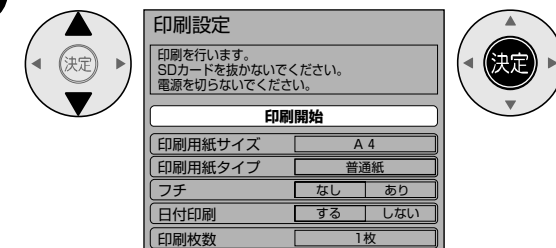
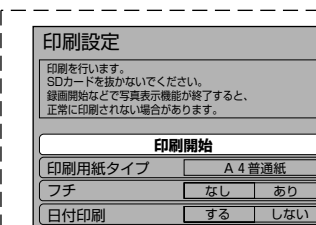
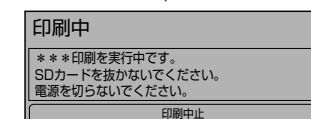
1 シングル表示画面（☞テレビ編52ページ）で
赤ボタンを押す
赤

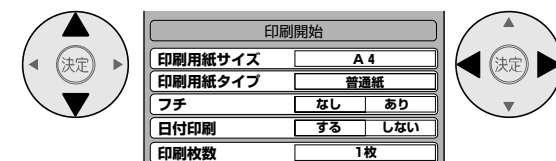
（☞右ページ手順**3**へ）

ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターで印刷時のご注意

●印刷の途中でLANケーブルが抜けたりして、プリンターの動作がおかしくなった場合は、いったんプリンターの電源を切り、再度入れ直してください。
●印刷開始時に「プリンターがみつかりません」と表示された場合は、プリンターの電源を確認してから、再度、印刷開始してください。

印刷開始

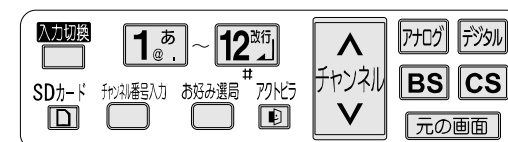
3 設定内容を確認し、
「印刷開始」を選び、「決定」を押す

例:ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターの場合

松下TV仕様のプリンターの場合

印刷が始まります。

■印刷設定を変更するとき
印刷を開始する前に、項目を選び、設定する

※設定内容の詳細は下記のページをご覧ください
●ネットTV端末仕様（☞32ページ）
●松下TV仕様（☞34ページ）

●設定内容は印刷開始すると記憶されます。（印刷枚数は除く）
●印刷用紙タイプを「プリンター設定通り」にすると、プリンター側の設定によってはうまく印刷できない場合があります。
●印刷枚数は1～9枚まで設定できます。

■印刷を止めるとき
① 「印刷中」画面表示中に「決定」を押す
② 印刷中止の確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

お知らせ

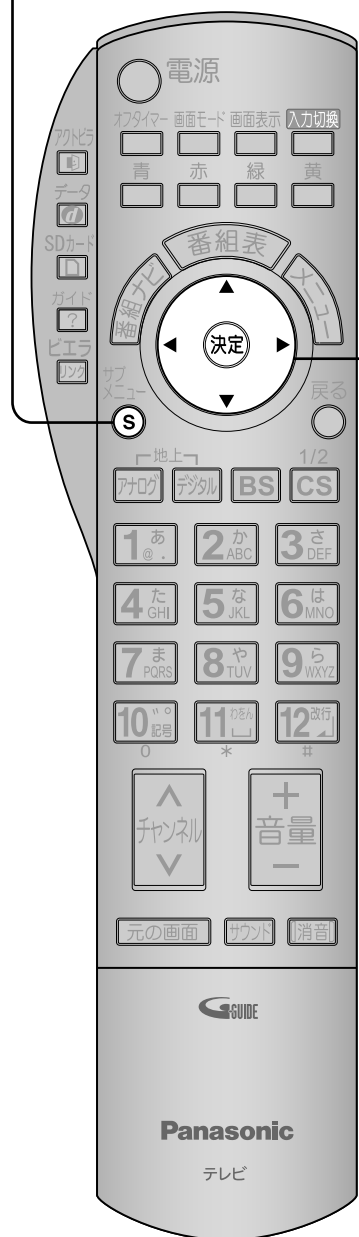
●松下TV仕様のプリンターの場合、録画予約が始まると印刷は途中で終わる場合があります。
●松下TV仕様のプリンターの場合、下記のボタンのいずれかを押すと、印刷が止まる場合がありますので不用意に押さないでください。
●ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターの場合、下記のボタンまたは「戻る」ボタンを押すと、画面表示が消えますが、印刷はそのまま継続されます。ただし、画面表示が消えた後は、テレビから印刷を止めることはできません。印刷を止める場合は、プリンター側で停止の操作をしてください。

お願い

●印刷中はSDメモリーカードを抜かないでください。

アクトビラやデータ放送の 情報を印刷する

●印刷するには本機に対応したプリンターの接続と設定が必要です。
(☞28～35ページ)

今、表示している
アクトビラの
画面を印刷する

印刷

1 アクトビラが表示されているときに
「サブメニュー」を押す

2 「印刷」を選び、「決定」を押す

ツール機能
アドレス入力
データを保存
保存データを見る
印刷

(☞右ページ手順**3**につづく)

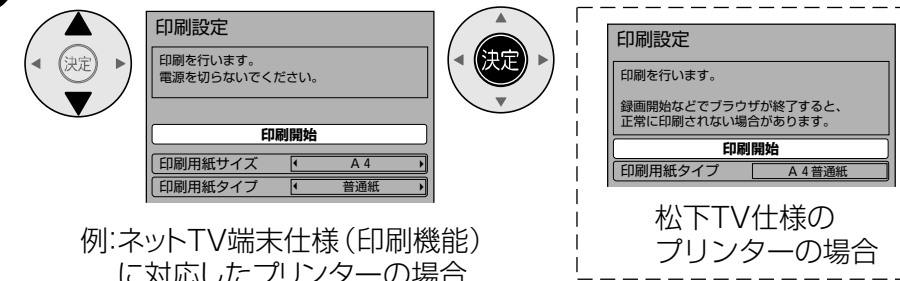
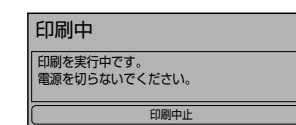
ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターで印刷時のご注意

●印刷の途中でLANケーブルが抜けたりして、プリンターの動作がおかしくなった場合は、いったんプリンターの電源を切り、再度入れ直してください。
●印刷開始時に「プリンターがみつかりません」と表示された場合は、プリンターの電源を確認してから、再度、印刷開始してください。

■ アクトビラやデータ放送の画面の説明に従って情報を印刷する場合

アクトビラのコンテンツやデータ放送の番組によっては、印刷について表示される場合があります。
そのときは、画面に表示される説明や手順に従って操作すると、情報を印刷できます。

お知らせ

●アクトビラのコンテンツやデータ放送の番組が終了すると印刷を中止します。
●常に「フチ」あり、「日付印刷」しないで印刷されます。

印刷開始

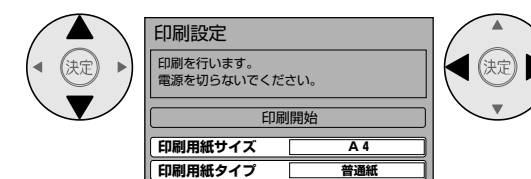
3 設定内容を確認し、
「印刷開始」を選び、「決定」を押す

例:ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターの場合

松下TV仕様のプリンターの場合

印刷が始まります。

■印刷設定を変更するとき

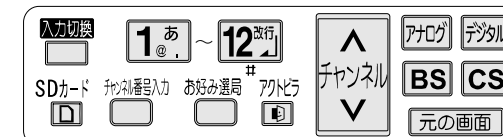
印刷を開始する前に、項目を選び、設定する

※設定内容の詳細は下記のページをご覧ください
●ネットTV端末仕様
(☞ 32ページ)
●松下TV仕様
(☞ 34ページ)

●印刷設定画面には、プリンター設定(☞ 32、34ページ)で表示される項目のうち、設定できる項目のみが表示されます。
●常に「フチ」あり、「日付印刷」しないで印刷されます。
●設定内容は印刷開始すると記憶されます。
●印刷用紙タイプを「プリンター設定通り」にすると、プリンター側の設定によってはうまく印刷できない場合があります。

■印刷を止めるとき

① 「印刷中」画面表示中に「決定」を押す
② 印刷中止の確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

お知らせ

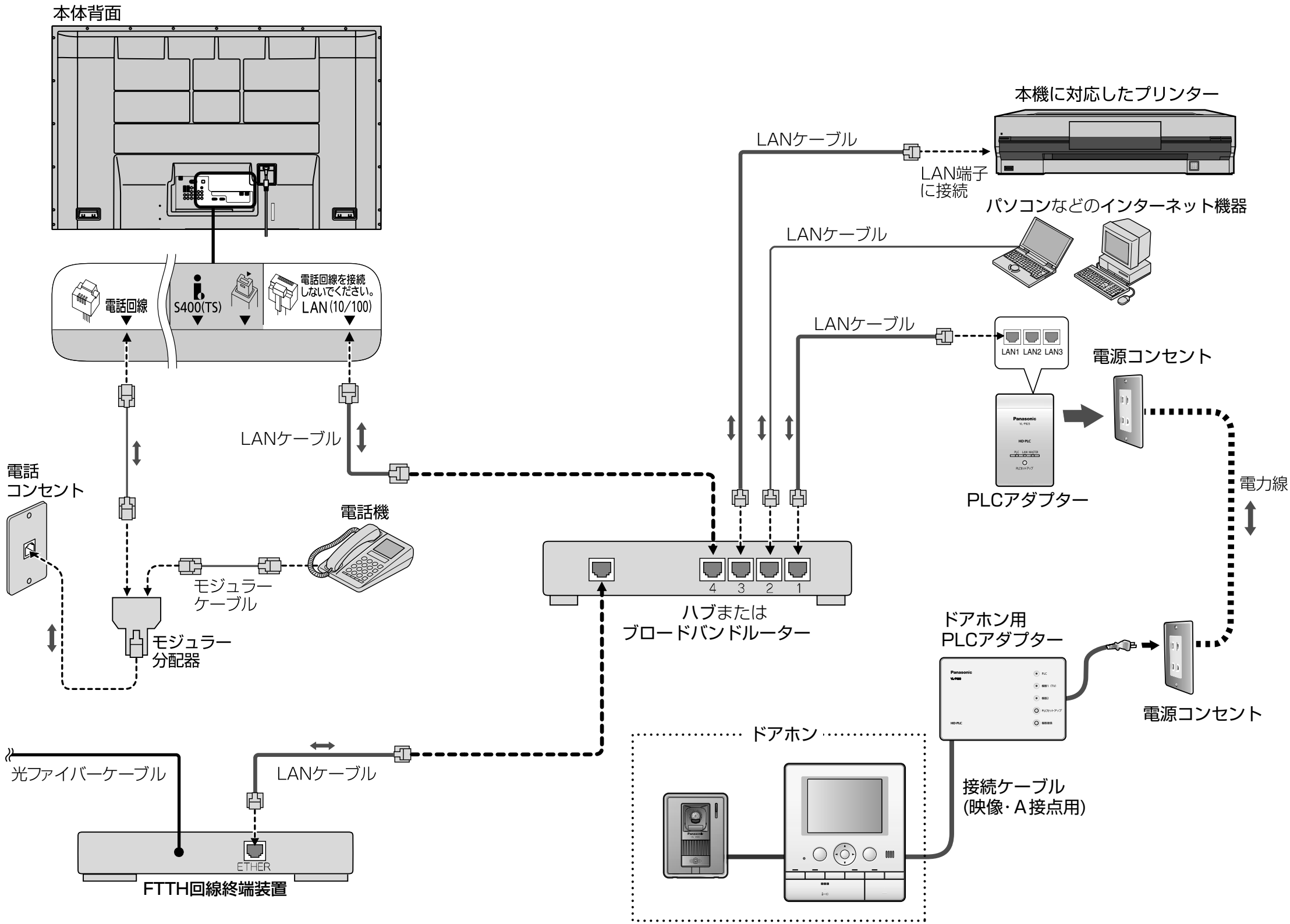
●松下TV仕様のプリンターの場合、録画予約が始まると印刷は途中で終わる場合があります。
●松下TV仕様のプリンターの場合、下記のボタンのいずれかを押すと、印刷が止まる場合がありますので不用意に押さないでください。
●ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターの場合、下記のボタンまたは「戻る」ボタンを押すと、画面表示が消えますが、印刷はそのまま継続されます。ただし、画面表示が消えた後は、テレビから印刷を止めることはできません。印刷を止める場合は、プリンター側で停止の操作をしてください。

総合接続図（アクトビラ・ドアホン・プリンター）

接続できる機器をすべて接続したときの参考図です。
使用する機能に合わせて、機器を接続してください。

お知らせ

- 本機に接続したDHCPでのIP自動取得が使えるブロードバンドルーターの電源を一度切ると、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。
  また、ブロードバンドルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられるIPアドレスが停止して、各機器間の通信ができなくなることがあります。
  本機のご使用中は、ハブまたはブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- アクトビラ上の動画を見る場合は、本機とFTTH回線終端装置の間の通信にPLCや無線LANを使わないでください。
  （右の接続例では、FTTH回線終端装置と本機の間の通信に、LANケーブルを使用しています。）
  アクトビラ上の動画を視聴できないことがあります。
- 本機に、DHCPでのIP自動取得が使えないハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。
  時間をおいて（約3分間）再度試してください。
- 本機ではインターネット（LAN）接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- お使いのインターネット（LAN）接続機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

光ファイバー（FTTH）での接続例

※CATV、ADSLの接続例は、17ページをご参照ください。

メッセージ表示一覧

●ネットワーク設定の接続テストなどでの、主なメッセージとその時の確認項目は、下記の通りです。
●下記のメッセージが出た場合は、本機とブロードバンドルーターまでの間で問題が発生しています。

メッセージ（エラーコード）	内容
接続できませんでした。 LANケーブルの接続を確認してください。 （C200）	ハブをお使いの場合は、ハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど※を確認してください。
IPアドレスが設定されていません。 本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。 （C201）	ネットワーク設定でIPアドレスが「---.---.---.---」になっていませんか。 IPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください。（必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください）
IPアドレスが取得できませんでした。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 （C203）	ハブをお使いの場合は、ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 またハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど※を確認してください。 上記で問題がなければルーター等のDHCPが動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作をご確認ください。一旦、ルーターのリセットをおこなってください。
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。（C204）	本機と同じIPアドレスが他の機器に使われています。 他のパソコンや、本機、ルーターのIPアドレスをご確認の上、重複のないように再設定してください。
接続テストを実行できませんでした。（C205） アドレスが正しく設定されませんでした。（C206）	一度、本機の主電源（本体前面の押しボタン）を切って入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買上げの販売店にご相談ください。
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 （C207）	ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。本機とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 ハブのUPLINKポートのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど※を確認してください。 ネットワーク設定でのIPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクをご確認ください。 無線LANを使用の場合、通信設定をご確認ください。 「ルーターとの相性、検証データ」の最新情報は、当社ホームページ上でご紹介しています。 http://panasonic.jp/support/actvila/

※ケーブル間違いなどの具体例：LANコネクターの接触不良、LANケーブル以外のケーブルの使用、クロスケーブルとストレートケーブルの間違い。

●通信時の主なメッセージと内容は、下記の通りです。
アクトビラ接続やデータ放送からお好みページを使った場合に表示されることがあります。

メッセージ（エラーコード）	内容
無効なURLが指定されました。（B015）	アドレス（URL）に禁止された文字が使用されています。 正しいアドレス（URL）を入力してください。
サーバーが見つかりません。（B019）	アドレス（URL）が間違っていませんか。 正しいアドレスを入力してください。 ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。 本体および接続機器の電源を入れ直すことにより解決することがあります。
サーバーへの接続に失敗しました。 （B020）	サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。 まったくホームページに接続できない場合は、ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました。 （B021）	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中しているとおもわれます。しばらく待って再度実行してください。
日付情報がありません。 リモコンで今日の日付を設定してください。 決定ボタンを押してください。（B022）	衛星アンテナを接続されていない場合などに、表示されることがあります。この場合は、メッセージに従って本日の日付を入力してください。
認証に失敗しました。（B401）	回線業者やプロバイダーからのIDやパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの取扱説明書にしたがって、正しく設定してください。
指定されたページが見つかりませんでした。 （B404）	正しいアドレス（URL）を入力してください。
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？ サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをおすすめします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

●当社のホームページで最新の状況をご紹介しております。
http://panasonic.jp/support/actvila/（2007年7月現在）

ブロードバンド環境（ADSLモデムやブロードバンドルーター）のトラブル解決のヒント

●ADSLモデムやブロードバンドルーターの電源を入れなおしてください。
●ADSLモデムの状態を示す表示ランプを確認して、ADSL回線がつながっているかご確認ください。
※表示ランプの名称はADSLモデムによって違いますので、機器の取扱説明書をご覧ください。
（例：【ADSL】【リンク】【Link】【LINE】【PPP】等）
●ホームテレホン、ビジネスフォン、FAX、電話線付きのガスメーターなどをお使いの場合は、
回線業者やプロバイダーなどにご相談ください。
●ADSLモデムのPPPoAの設定やブロードバンドルーターのPPPoEの設定内容を確認してください。
ID、パスワード、DNSの設定等をご確認ください。（ADSLモデム、ブロードバンドルーター等の取扱説明書を参照）
●その他、ADSL回線のトラブルは、回線業者やプロバイダーにご相談ください。
（回線業者やプロバイダーの説明書をご覧ください）

Q&A

Q	A
インターネットに接続できる環境であれば、どんな環境でも設置・接続ができますか。	光ファイバー（FTTH）、CATVなどの常時接続での使用に限ります。ただし、アクトビラの動画コンテンツを見るには、光ファイバー（FTTH）での常時接続が必要です。 ※ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。当社のホームページに最新データを掲示しております。（☞43ページ）
パソコンと同時に使えますか。	パソコンを２台接続するのと同じことになりますので、ルーターなどで分配されていれば、お使いいただけます。（☞16、17ページ）
電話回線によるダイアルアップ接続でアクトビラを楽しめますか？	使えません。 アクトビラは、ブロードバンド環境を前提にしたサービスになっています。
アクトビラにはどのようなサービスがあるのですか。	アクトビラは、リビングでちょっと知りたいような情報を家族一緒に楽しめるサービスです。おでかけ情報･レジャー･生活･レシピ･ゲーム･占い･地域情報などです。
アクトビラに料金はかかりますか。	アクトビラのご利用には料金はかかりません。ただし、一部有料のサービスもあります。また、光ファイバー（FTTH）などの回線使用料やプロバイダーとの契約・使用料は別途必要です。
アクトビラのコンテンツをパソコンで見ることはできますか。	基本的にはアクトビラ対応テレビでしか見ることはできません。パソコンではアクトビラを見ることはできません。
アクトビラの機能で一般のホームページを見ることはできますか。	見ることは可能ですがおすすめできません。テレビ向けに作成されていないので、文字が読みにくかったり、内容が表示できない場合や予期しない情報･有害情報を含む場合があります。
アクトビラは、一般のWEBサイトとどう違うのですか。	アクトビラは一般のWEBサイトとは異なり、本機の機能を用いて操作･閲覧できるように構成され、リビングでの利用に配慮して運営されるサイトです。

Q	A
アクトビラで使用する個人情報保護の方法は。	インターネットで広く採用されている暗号化方式であるSSLに対応しています。
アクトビラでＥメールは使えますか。	インターネットのＥメール（電子メール）については、本機単独では使用できません。
ペアレンタルロック（視聴制限）のような機能はありますか。	URL入力による一般のWEBサイトの閲覧を暗証番号で制限する機能があります。（☞5ページ）
一般のWEBサイトを見ているとき、画面のスクロールはどうするのですか。	リモコンのカーソルキー「上、下、左、右」で画面をスクロールさせます。ただし、パソコンのようななめらかなスクロールはできません。正しく表示されない場合もあります。
表計算やワープロのソフトは使えるのですか。	ご利用いただけません。
アクトビラにPPPoEの機能はありますか。	本機にはありません。ルーターでPPPoEの機能をお使いください。
ストリーミングには対応していますか。	アクトビラ上にある動画コンテンツのストリーミング再生に対応しています。
デジタル放送のデータ放送とはどう違うのですか。	デジタル放送のデータ放送サービスは放送電波でデータが送られ、返信は電話回線を使用します。アクトビラは受信･送信ともにブロードバンド環境を使用します。
アクトビラの動画コンテンツが見られません。	アクトビラの動画コンテンツの視聴は、光ファイバー（FTTH）の常時接続に限ります。また、PLCを経由してインターネットに接続していると視聴できないことがあります。

●当社のホームページで最新の情報をご紹介しております。（2007年７月現在）
http://panasonic.jp/support/actvila/

用語解説

用語	解説
ADSL	電話線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。
ADSLモデム	本機やパソコンなどを、ADSL回線などと接続する機能を持った機器です。ブロードバンドルーター機能があるものとないものがあります。
DHCP	サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。
IPアドレス	アクトビラTVなど、インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てるのが一般的です。（例：192.168.0.87）
MACアドレス	ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。
PLC	家庭内の電力線を使って情報を送受信する機能です。インターネットに接続するためには、別途プロバイダーとの契約やモデム・ルーターなどの機器が必要です。
アドレス(URL)	インターネット上のページを指定するときに使う名前です。（例：http://panasonic.jp/）
お好みページ	お気に入りのページのアドレス（URL）を登録する機能です。登録すると、URLを入力せずにページを見ることができます。
ゲートウェイアドレス	インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIPアドレス。通常はブロードバンドルーターのIPアドレスを言います。（例：192.168.0.1）
サブネットマスク	ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字です。（例：255.255.255.0）
ストレートケーブル	LANケーブルの一つで、両端のコネクターの同じピンどうしを接続したケーブルです。本機とルーター間や、本機とハブ間には、このストレートケーブルを使用します。（対語：クロスケーブル）
スプリッター	電話回線のネットワーク用の信号と電話用の信号をわける機器です。
ディレクトリ	SDメモリーカード全体を書庫に例えると、ディレクトリは引き出しや、引き出しの中の箱に相当します。ディレクトリの中に更にディレクトリを作ることもできます。
全角・半角	全角／半角は文字の大きさです。漢字、かな、カナは必ず全角になります。英数字は、全角とその半分の幅の半角の２種類の大きさがあります。文字の入力時に全角または半角の指定のある場合は、ご注意ください。
ハイパーリンク	ページの中のデータに、別のページや画像データなどのアドレスが埋め込まれていること。元ページでの選択実行により、別のページへの移動や画像データの表示ができます。
ハブ	複数の機器をネットワークに接続するための機器です。
プロキシサーバー	ブラウザの代わりに目的のサーバーにアクセスし、ブラウザにデータを送る中継サーバーのこと。プロバイダーからプロキシサーバーのアドレスを指定された場合のみ設定が必要です。
プライマリDNS／セカンダリDNS	インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機は、このサーバーのIPアドレスを２つまで登録することができます。
ブラウザ	インターネット上にあるページを表示するためのソフトウェアです。本機には、アクトビラ用のブラウザがあらかじめ入っています。
ブロードバンド	ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、光ファイバー（FTTH）などのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。
ブロードバンドルーター	複数台の機器を同時にインターネットに接続するためのネットワーク機器です。ルーターの接続や設定についての詳細は、ブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。
プロバイダー	ケーブルや電話回線に接続した機器をインターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。
ポータルサイト	「アクトビラ」ボタンを押したときに最初に表示されるホームページのことです。（ポータルとは玄関･入口の意味です）

ブラウザ仕様

項目	仕様
記述言語	HTML4.0準拠
スタイルシート規格	CSS1/CSS2（Subset）
動作記述言語	JavaScript 1.5/ECMAScript（ECMA-262）
セキュア通信	SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
Cookie	バージョン0
モノメディア（写真）	JPEG、PNG、GIF
音声（モノラルで再生）	MS-Windows標準WAV形式、MPEG2-AAC（ARIB STD-B14第３編準拠）、受信機内蔵音
プラグイン	なし
文字入力	画面キーボード方式、携帯電話（リモコン）方式
外部入出力	SDメモリーカード
画面解像度	800×450
カラーモデル	フルカラー